データ表示／編集／管理

画像を表示する

マイピクチャ

FOMA端末のデータBOXのマイピクチャに保存されている画像を表示します。

1 ⓞ 1 ▶フォルダを選択

カメラ：
カメラで撮影した静止画、動画／ｉモーションやPDFデータから切り出した静止画

ｉモード：
ｉモード、フルブラウザ、ｉモードメール、ｉアプリで取得した画像、ミュージックプレイヤーで保存した画像

デコメピクチャ：
お買い上げ時に内蔵されているデコメール用の画像（☞P389）、サイトやｉモードメールなどから取り込んだ画像

デコメ絵文字：
お買い上げ時に内蔵されているデコメ絵文字（☞P390）、サイトやｉモードメールなどから取り込んだデコメ絵文字

アイテム：
お買い上げ時に内蔵されているフレーム画像（☞P391）、サイトからダウンロードしたフレーム画像／スタンプ画像

ワンセグイメージ：
ワンセグ視聴中に静止画録画した画像

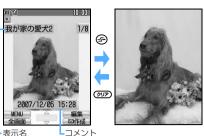
プリインストール：
お買い上げ時に内蔵されている画像☞P388

データ交換：
バーコードリーダーで取り込んだ画像、microSDメモリーカードから移動／コピーした画像、データ通信で受信した画像

アルバム：
他のフォルダから移動した画像
- お買い上げ時は表示されません。作成するには☞P302

- microSDメモリーカードのフォルダ一覧に切り替える：フォルダ一覧で ⓢ ▶ 1 ～ 3
  ・microSDメモリーカードの操作方法☞P297

2 画像を選択

画像が表示されます。ⓢを押すと全画面表示できます。

- ⓞで前後の画像を表示できます。
- アニメーション、パラパラマンガ、Flash画像を表示すると、自動的に再生されます。再生中は次の操作ができます。
  - ● ：一時停止／再生
  - MENU 7 ：リトライ（先頭から再生）
  - ⓘ ：スロー再生（パラパラマンガの停止中のみ）
  - ⓢ ：全画面表示

■ **画像を等倍表示する：● ▶ ⓞ でスクロール**
- 画像サイズが240×320を超える画像でのみ行えます。
- アニメーション、パラパラマンガ、Flash画像は等倍表示できません。
- 等倍表示を終了する：クリア

画像一覧の見かたと操作

サムネイル表示のとき　　**タイトル表示のとき**

① 取得元
- ：カメラ
- ：ｉモード
- ：内蔵
- ：アイテム
- ：ワンセグ
- ：データ交換
- ：キャラ電

② 画像の種類
表示なし：静止画
- ：パラパラマンガ
- ：アニメーション、Flash画像

③ ファイル形式
- GIF：GIF形式
- JPG：JPEG形式
- ：SWF（Flash画像）

表示なし：パラパラマンガ

❹ファイル制限

（青）：ファイル制限なし

（グレー）：ファイル制限あり

・サムネイル表示とタイトル表示を切り替える：
・FOMAカード動作制限機能が設定されている画像は、サムネイル表示では（デコメ絵文字では）で表示されます。
・表示名などを変更する☛P304

■ 画像をメールに添付して送信する：画像を選び

画像が添付されているメール作成画面が表示されます。

・画像のファイルサイズが90Kバイトより小さい場合は、本文内へ貼り付けるかどうかの確認画面が表示されます。本文内に貼り付けるには「はい」、添付ファイルに設定するには「いいえ」を選択します。
・画像サイズがQVGA（240×320または320×240）を超えるJPEG形式の画像の場合は、待受サイズ（QVGA）に変換するかどうかの確認画面が表示されます。
・ワンセグイメージは添付できません。
・メールに添付できる画像について☛P194

スライドショーを見る

フォルダ内の画像を自動的に切り替えて表示します。

・切り替え速度と順序は動作設定に従います。

1 1▶フォルダを選び MENU 5

スライドショーが開始します。

・フォルダ内のすべての画像を表示すると、フォルダ一覧に戻ります。
・パラパラマンガは表示されません。
・画像の効果音は再生されません。
・途中で終了する：クリア

画像を待受画面や電話帳などに設定する

・ワンセグイメージは設定できません。

1 1▶フォルダを選択▶画像を選び MENU 2

2 項目を選択

■ 待受画面に設定する：1▶「はい」

・画像が拡大表示できる場合は、「はい（等倍表示）」を選択すると画像サイズのまま、「はい（拡大表示）」を選択すると画面サイズに合わせて拡大して表示されます。
・ｉアプリ待受画面が設定されているときは、続けてｉアプリ待受画面を解除するかどうかの確認画面が表示されます。
・画像によっては設定できない場合があります。

■ 電話帳に新規登録する：2

■ 登録されている電話帳に更新登録する：3▶相手を選択

■ 電話発着信画像に設定する：4▶1～2

■ テレビ電話の発着信画像や代替画像、保留画像などに設定する：5▶1～7

・画像サイズが176×144を超える画像、およびFOMA端末外に出力不可の画像は、発信画像と着信画像にのみ設定できます。

■ メールの送信画像、受信画像、着信結果画像、問合せ画像に設定する：6▶1～4

・送信画像、受信画像、着信結果画像に設定した画像は、メッセージR/F受信時やSMS送受信時にも表示されます。

■ メニューアイコンに設定する：7～8▶1～9／0

選択した画像がタイルアイコンデザインの「カスタム1」または「カスタム2」のメニューアイコンに設定されます。

・パラパラマンガ、Flash画像、アイテム画像はメニューアイコンに設定できません。

パラパラマンガを作成する

同じフォルダ内の静止画（最大6枚）を選択してパラパラマンガを作成します。

・アニメーション、パラパラマンガ、Flash画像およびサイズが640×480を超える静止画はパラパラマンガに登録できません。
・パラパラマンガに登録した静止画は、個別に表示したり編集したりできなくなります。

1 1▶フォルダを選択

2 MENU 4 1

■ 解除する：パラパラマンガを選び MENU 4 2

3 画像を選択

選択した順に画像に番号が表示されます。

・すべての選択を解除する：MENU

4 ▶表示名を入力（全角・半角を問わず36文字まで）▶

画像一覧にと表示名が表示されます。サムネイル表示では最初のコマが表示されます。

おしらせ

● 連続撮影した静止画はパラパラマンガの形式で保存されており、解除すると1枚ずつの静止画になります。ファイル名の末尾には「-1」「-2」のように番号が付きます。

静止画を編集する

FOMA端末のマイピクチャに保存されている静止画を編集します。編集項目と編集可能な最大画像サイズは次のとおりです。

編集項目	編集可能な最大画像サイズ（ドット）※1
サイズ変更	1728×2304 (拡大／縮小は352×288)
切出し	1728×2304 (範囲指定は1224×1632)
明るさ／色調	352×288
効果	240×320
反転／回転	480×640
フレーム	352×288
スタンプ貼付	352×288
テキスト貼付	352×288
切抜き	240×320
サイズ制限保存	1728×2304 (2Mバイト以下の静止画では480×640)
補正	352×288

※1：画像サイズが大きくて編集できないときは、サイズ変更で編集可能な画像サイズに縮小できます。

- 次の画像は編集できません。
  - ・アニメーション、パラパラマンガ、Flash画像、アイテム画像、ワンセグイメージ、「プリインストール」フォルダ内の画像
  - ・メール添付やFOMA端末外への出力が禁止されている静止画（自端末でファイル制限を「あり」に設定した静止画を除く）
  - ・縦横のどちらかのサイズが8ドットより小さい静止画

1 **[i]1▶フォルダを選択▶静止画を選び[MENU]**

静止画編集画面が表示されます。

2 **[MENU]▶静止画を編集**

静止画編集画面　編集メニュー画面

- 編集方法については「編集メニューの操作」をご覧ください。☞P276
- 補正するには☞P278

3 **編集が終わったら[●]▶「保存」**

編集した静止画が同じフォルダ内に新しい静止画として保存されます。

- フレームやスタンプ用の画像として保存するときは、「フレーム・スタンプ用」を選択します。フレーム候補・スタンプ候補にできる画像について☞P305
- デコメ絵文字として利用できる静止画は、「デコメ絵文字」フォルダに保存されます。
- 編集した静止画をメールに添付して送信する：静止画編集画面で[✉]

おしらせ

● 明るさ／色調や効果などの編集を行うと、画像が小さく表示されることがあります。そのまま保存しても画像サイズに影響はありません。保存した画像は、正しいサイズで保存されています。

● 編集後、静止画のファイルサイズが大きくなることがあります。

● 保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、画像を削除するかどうかの確認画面が表示されます。画面の指示に従って不要な画像を削除してください。

編集メニューの操作

サイズを変更する

- 静止画のサイズを変更すると、画質が劣化することがあります。

1 **編集メニュー画面で1▶画像サイズを変更**

■ 指定したサイズに変更する：1～9
指定したサイズと静止画の縦横比が同じ場合は、サイズが変更され、静止画編集画面に戻ります。
縦横比が異なる場合は、サイズ枠が表示されます。上下／左右でサイズ枠の位置を調整し決定を押すと、サイズ枠で囲まれた部分が指定したサイズに変更されます。
- 縦横比を無視して静止画全体を指定したサイズに収める（ストレッチ）：MENU
- 縦横比を保持したまま静止画全体を指定したサイズに収める（フィット）：ⓘ

■ 拡大／縮小する：
① 0 ▶ 左右で拡大／縮小
縦横比を保持したまま、5% ずつ拡大／縮小します。
- MENU を押すと20%ずつ縮小、ⓘ を押すと20%ずつ拡大します。
- 縦長の静止画は288×352、横長の静止画は352×288まで拡大できます（縦横どちらかが上限になるまで）。
- 縦横のどちらかが 8 ドットになるまで縮小できます。

② 決定

任意のサイズに切り出す

サイズや範囲を指定して、静止画の一部を切り出します。
- 元の静止画が16×16より小さい場合は切り出しできません。

1 編集メニュー画面で 2 ▶ 静止画を切り出す

■ 指定したサイズに切り出す：
① 1～9
② 上下左右で切り出し枠の位置を調整
- 切り出し枠の縦横を切り替える：ⓘ
- 切り出しサイズを切り替える：◎
- 範囲指定に切り替える：MENU

③ 決定

■ 範囲を指定して切り出す：
① 0 ▶ 上下左右で ✥ の位置を調整 ▶ 決定
範囲指定枠の左上の位置が設定され、範囲指定枠の右下に ✥ が表示されます。
② 上下左右で ✥ の位置を調整 ▶ ⓘ
切り出し範囲が決定され、範囲指定枠が実線で表示されます。
- ⓘ の代わりに決定を押すと、左上位置を再度変更できます。
- ⓘ を押した後に上下左右で範囲指定枠を移動できます。

③ 決定

明るさと色調を変更する

1 編集メニュー画面で 3 ▶ 明るさや色調を変更

■ 明るさを調整する：
① 1 ▶ 左右で明るさを調整
- 最大にする：ⓘ
- 最小にする：MENU

② 決定

■ 色調をモノトーンまたはセピアにする：
2～3

特殊な効果をかける

1 編集メニュー画面で 4 ▶ 効果を選択

ぼかし　：ぼかします。
球面　　：中心から球面状に盛り上がっているような効果をかけます。
エンボス：鉛色にし、凸凹を強調します。
うずまき：中心から渦状に回転させたような効果をかけます。
きらきら：きらきら光っているようなマークを入れます。
モザイク：モザイクをかけます。

反転／回転させる

1 編集メニュー画面で 5 ▶ 静止画を反転／回転
- 上下反転：上下
- 左右反転：左右
- 左90度回転：MENU
- 右90度回転：ⓘ

2 決定

フレームを重ねる

- お買い上げ時に登録されているフレーム☛P391

1 編集メニュー画面で 6
編集している静止画と同じサイズのフレームが一覧表示されます。
- 詳細情報変更でフレーム候補として設定した画像は、編集している静止画のサイズと異なっていても表示されます。

2 フレームを選択 ▶ 静止画を確認
- フレームを切り替える：上下
- フレームを180度回転させる：MENU

3 決定

スタンプを貼り付ける

- お買い上げ時に登録されているスタンプ☛P391

1 編集メニュー画面で 7

編集している静止画より小さいサイズのスタンプが一覧表示されます。

- 詳細情報変更でスタンプ候補として設定した画像、およびお買い上げ時に登録されているスタンプは、編集している静止画のサイズより大きくても表示されます。

2 スタンプを選択

選択したスタンプが画面の中央に表示されます。

3 でスタンプを移動▶

効果音が鳴り、スタンプが貼り付けられます。

- 続けて別の位置に貼り付けることができます。
- 貼り付けたスタンプをすべて削除する：MENU
- 効果音の音量は受話音量の設定に従います。

4

文字を貼り付ける　テキスト貼付

1 編集メニュー画面で 8 ▶ 各項目を設定▶

テキスト	：文字を入力します（全角20文字（半角40文字）まで）。
文字の種類	：文字の種類を設定します。
文字のサイズ	：文字のサイズを設定します。
文字色	：文字の色を設定します。
文字縁取り色	：文字の縁取りの色を設定します。
背景色	：文字の背景色を設定します。
貼り方	：文字をまとめて貼り付けるか、1文字ずつ異なる位置に貼り付けるかを設定します。

2 で文字を移動▶

効果音が鳴り、文字が貼り付けられます。

- 続けて別の位置に貼り付けることができます。
- 貼り方が「一字ごと」の場合は、を押すたびに1文字ずつ貼り付けられます。最後の文字を貼り付けると、最初の文字が表示されます。
- 貼り付けた文字をすべて削除する：MENU
- 効果音の音量は受話音量の設定に従います。

3

任意の部分を切り抜く

選択した色と近似している色の部分を切り抜きます。

1 編集メニュー画面で 9 ▶ で切り抜く色に を合わせ

の位置の色と近似している色の部分が切り抜かれます。

- 続けて別の部分を切り抜くことができます。

2

ファイルサイズを制限して保存する

ファイルサイズをメール添付用（小）サイズ（90Kバイト以下）、メール添付用（大）サイズ（2Mバイト以下）に制限して保存します。

1 編集メニュー画面で 0 ▶ サイズを選択

設定したファイルサイズ以下で、同じフォルダ内に新しい静止画として保存されます。

- サイズが480×640を超える静止画は、「メール添付用（小）」に設定できません。
- 2Mバイト以下の静止画では「メール添付用（大）」に設定できません。

明るさや色のバランスを補正する

- 静止画によっては、補正してもあまり変化しないことがあります。

1 静止画編集画面で

2 で補正モードを切り替え

静物	：静物や植物などの画像を適切に補正します。
背景	：背景を適切に補正します。
風景	：風景画像に明るさや色のメリハリを出します。
美肌	：人物画像の肌を白くなめらかに表現します。
日焼け	：人物画像の肌を小麦色に表現します。
青ざめ	：人物画像の肌を青ざめたように表現します。
酔っ払い	：人物画像の肌を赤らめたように表現します。

- MENUを押して 1 ～ 7 を押しても、補正モードを選択できます。

3 でレベルを調整

- 最大にする：
- 最小にする：
- レベルにより、明るさや色合いが変わります。

4

画像の動作条件を設定する

動作設定

お買い上げ時　一覧の画像表示：あり　タイトル表示：あり
番号表示：あり　コメント表示：あり
小さい画像の拡大：なし　効果音再生：あり
全画面時の自動スクロール：なし
スライドショーの切替え速度：普通
スライドショーのランダム表示：なし

1 ▶ ▶各項目を設定▶

一覧の画像表示：
「あり」に設定するとサムネイル表示、「なし」に設定するとタイトル表示になります。

タイトル表示：
画像表示画面で表示名を表示するかどうかを設定します。

番号表示：
画像表示画面で件数を表示するかどうかを設定します。

コメント表示：
画像表示画面でコメントを表示するかどうかを設定します。

小さい画像の拡大：
表示領域より小さい画像を表示したとき、画像の縦横比を保持したまま表示領域いっぱいに拡大表示するかどうかを設定します。
- 「あり」に設定しても全画面表示では拡大されません。

効果音再生：
画像を表示したとき、画像に設定されている効果音を再生するかどうかを設定します。

全画面時の自動スクロール：
「あり」に設定すると、画面より大きいJPEG形式の画像表示中にを押したとき、自動的にスクロールして表示されます。
- 縦または横が画面より小さくても拡大はされません。
- 縦横の比率が画面とほぼ同じ場合はスクロールしません。
- スクロール中にを押すと停止／再開できます。終了後に押しても再スクロールしません。

スライドショーの切替え速度：
「速い」「普通」「ゆっくり」から選択します。

スライドショーのランダム表示：
スライドショーで画像をランダムに表示するかどうかを設定します。

静止画をお預かりセンターに保存する

電話帳お預かりサービス

電話帳お預かりサービスを利用して、静止画をお預かりセンターに保存できます。

- 電話帳お預かりサービスはお申し込みが必要な有料サービスです。サービスの詳細は『ご利用ガイドブック（ｉモード<FOMA>編）』をご覧ください。

静止画を保存する

- 100Kバイトを超える静止画は保存できません。
- メール添付やFOMA端末外への出力が禁止されている静止画は保存できません(自端末でファイル制限を「あり」に設定した静止画を除く)。
- パラパラマンガ、Flash画像、アイテム画像、「プリインストール」フォルダ内の画像は保存できません。
- お預かりセンターとの通信履歴を確認できます。☛P94

1 ▶フォルダを選択

2 ▶静止画を選択▶

- 最大10件選択できます。

3 「はい」▶端末暗証番号を入力

選択した静止画がお預かりセンターに保存されます。保存が完了すると、実行結果が表示されます。
- 実行結果は約5秒後に消え、画像一覧に戻ります。早く一覧に戻すにはを押します。

おしらせ

● 電話帳お預かりサービスを契約されていない場合は、その旨をお知らせする画面が表示されます。

静止画を復元する

お預かりセンターに保存されている静止画を、お預かりセンターのサイトからFOMA端末に保存します。詳細は『ご利用ガイドブック（ｉモード<FOMA>編）』をご覧ください。

動画／ｉモーションを再生する

ｉモーション

FOMA端末のデータBOXのｉモーションに保存されている動画／ｉモーションを再生します。

- 画像サイズが48×48～320×240の動画／ｉモーション（MP4ファイル、ASFファイル）を再生できます。

1 ③▶フォルダを選択

カメラ：
カメラで撮影した動画、サウンドレコーダーで録音した音声、動画メモ

ｉモード：
ｉモードやｉモードメールで取得したｉモーション、microSDメモリーカードから移動したコンテンツ移行対応のｉモーション

プリインストール：
お買い上げ時に内蔵されているｉモーション ☞P388

データ交換：
microSDメモリーカードから移動／コピーした動画／ｉモーション（コンテンツ移行対応のｉモーション以外）、データ通信で受信した動画／ｉモーション

アルバム：
他のフォルダから移動した動画／ｉモーション

- お買い上げ時は表示されません。作成するには ☞P302

- microSDメモリーカードのフォルダー一覧に切り替える：フォルダー一覧で▶④～⑤
  ・microSDメモリーカードの操作方法☞P297

2 動画／ｉモーションを選択

動画／ｉモーションが再生されます。

①**再生音量**：現在の音量を示します。
②**再生時間**：現在の再生時間／総再生時間を数字とバーで示します。
③**再生状態**
- ▶：再生中
- ■：停止中
- ❚❚：一時停止中

④**ファイルの種類**
- ：映像のみ　　：音声のみ
- ：テキストのみ　　：映像＋音声
- ：映像＋テキスト
- ：音声＋テキスト
- ：映像＋音声＋テキスト

⑤**拡大／縮小表示**
- ：拡大表示中　　：縮小表示中
- 表示なし：等倍表示中
- 拡大表示するかどうかは、動作設定で設定できます。☞P284

- 動作設定の表示画像の拡縮が「なし」に設定されている場合、動画を縮小して再生するときはメッセージが表示されます。を押します。
- 動画／ｉモーションの再生中は次の操作ができます。
  - ：一時停止／再生、先頭から再生（停止後）
  - ：音量調整　　：停止
  - ：早送り再生　　：巻戻し再生
  - クリア：再生終了（動画／ｉモーション一覧に戻る）

■ **横向きで再生する：再生中に＊**
- 押すたびに縦横が切り替わります。
- テロップ入りの動画／ｉモーションでは切り替えられません。

■ **しおりを設定する：**
しおりを設定すると、しおりを設定した動画／ｉモーションを一覧から再生するときに、確認画面が表示され、しおりの位置から再生できます。
- 再生画面で停止中にを押して再生するときは、しおりを設定していても、先頭から再生されます。
- しおりは、FOMA端末内の動画／ｉモーション全体で1つ、microSDメモリーカードの「動画」「動画」「その他の動画」でそれぞれ1つだけ設定できます。既にしおりが設定されている場合は、破棄されて新しいしおりが設定されます。
- 再生制限が設定されているｉモーションでは設定できません。また、電話帳の登録画面やメール作成画面、音や画面の設定画面などから再生したときは、設定およびしおりからの再生はできません。
- 動画メモではしおりからの再生はできません。

①**再生中にしおりを設定したい位置で▶「はい」**
- 続けて再生する：
- しおりを解除する：再生を停止させてから

動画／ｉモーション一覧の見かたと操作

サムネイル表示のとき　　タイトル表示のとき

❶取得元
- ：カメラ　　：ｉモード
- ：内蔵　　：データ交換
- ：キャラ電　　：テレビ電話

❷再生制限
- ：再生制限なし　　：回数制限あり
- ：期限制限あり　　：期間制限あり

❸ファイルの種類
- ：MP4　　：しおり付きMP4
- ：ASF※1　　：しおり付きASF※1

※1：microSDメモリーカードに保存されているもののみ再生できます。

❹ファイル制限
- （青）：ファイル制限なし
- （グレー）：ファイル制限あり

- サムネイル表示とタイトル表示を切り替える：
- サムネイル表示では、サウンドレコーダーで録音した音声、音声のみの動画／ｉモーション（歌手の歌声など映像のないｉモーション）は、FOMA カード動作制限機能が設定されている動画／ｉモーションはで表示されます。
- 他の機能の影響により、動画／ｉモーションの保存時にサムネイル画像を取得できない場合があります。そのような動画／ｉモーションは、サムネイル表示ではで表示されます。
- 表示名などを変更する☛P304

■ **動画／ｉモーションをメールに添付して送信する：動画／ｉモーションを選び**

動画／ｉモーションが添付されているメール作成画面が表示されます。
- メールに添付できる動画／ｉモーションについて☛P194

再生制限が設定されているとき

再生を開始する前に確認画面が表示されます。再生制限の種類と表示内容は次のとおりです。

■ 回数制限

状　態	表示内容
再生回数残あり	「あと×回（×／総再生回数）再生可能です。再生しますか？」と表示されます。
規定回数再生済み	「再生可能回数が終了しました。削除しますか？」と表示されます。

■ 期限制限

状　態	表示内容
期限内	「年/月/日 時:分まで再生可能です。再生しますか？」と表示されます。
期限後	「再生可能期限が切れました。削除しますか？」と表示されます。

■ 期間制限

状　態	表示内容
期間内	「年/月/日 時:分～年/月/日 時:分まで再生可能です。再生しますか？」と表示されます。
期間前	「再生可能日前です。再生できません」と表示されます。
期間後	「再生可能期限が切れました。削除しますか？」と表示されます。

- 残り再生回数、再生期限、再生期間は詳細情報参照で確認できます。
- 日付・時刻を変更しても、再生制限の期限や期間は変更できません。

おしらせ

● ｉモーションによっては、再生画面の総再生時間が「-:--:--」と表示される場合があります。このとき、次の機能は利用できません。
- 早送り再生／巻戻し再生
- しおりからの再生

動画／ｉモーションを待受画面や電話帳などに設定する

- 待受画面には、映像のない動画／ｉモーション、再生制限が設定されているｉモーション、画像サイズが320×240を超えるｉモーションは設定できません。
- 電話帳、着モーション（着信音）、着信画像には、画像サイズが Sub-QCIF（128 × 96）、またはQCIF（176×144）の動画／ｉモーションを設定できます。ただし、電話帳、着信画像には映像のみの動画／ｉモーションのみ設定できます。
- 着モーション（着信音）、着信画像には、詳細情報の着信音設定、着信画面設定が「可」になっている動画／ｉモーションを設定できます。ただし、次の動画／ｉモーションは設定できません。
  - ・赤外線通信／iC通信やドコモケータイdatalinkなどを使用してパソコンや他のFOMA端末に転送してから、もう一度FOMA端末に戻したもの
  - ・コンテンツ移行対応のｉモーション以外で、microSD メモリーカードからFOMA端末にコピー／移動したもの（FOMA端末からコピー／移動した動画／ｉモーションを、もう一度FOMA端末にコピー／移動した場合も含む）

1 ⓢ③▶フォルダを選択▶動画／ｉモーションを選びMENU②

2 設定する項目を選択

■ 待受画面に設定する：①▶「はい」
- 動画／ｉモーションが拡大表示できる場合は、「はい（等倍表示）」を選択すると画像サイズのまま、「はい（拡大表示）」を選択すると画面サイズに合わせて拡大して表示されます。
- ｉアプリ待受画面が設定されているときは、続けてｉアプリ待受画面を解除するかどうかの確認画面が表示されます。
- 待受画面に設定した動画／ｉモーションを再生するには☛P107

■ 電話帳に新規登録する：②

■ 登録されている電話帳に更新登録する：③▶相手を選択

■ 着モーション（着信音）に設定する：④▶①～⑥

■ メモリ指定着信音（電話、メール）に設定する：
①④▶⑦～⑧
②電話帳から相手を選択
③内容を確認▶📖

■ 音声電話／テレビ電話の着信画像、メール着信結果画像に設定する：⑤▶①～③

おしらせ

● 動画／ｉモーションによっては、待受画面などに設定できない場合があります。

動画／ｉモーションを編集する

ｉモーションに保存されている動画／ｉモーションを編集します。
- 編集できる動画／ｉモーションは次のとおりです。
  - ・自端末で撮影した動画
  - ・自端末で撮影した動画以外の動画／ｉモーションで、ファイル制限、再生制限がないもの
- お買い上げ時に登録されている動画／ｉモーション、ASF形式の動画は編集できません。また、符号化形式などにより編集できない動画／ｉモーションがあります。

静止画を切り出す　キャプチャ

動画／ｉモーションの再生中に任意の位置を指定し、静止画として切り出します（キャプチャ）。
- テロップはキャプチャした静止画に表示されません。

1 ⓢ③▶フォルダを選択▶動画／ｉモーションを選択

選択した動画／ｉモーションが再生されます。

2 切り出す位置でMENU③
- 切り出しの操作をやり直す：MENU▶「はい」

3 画像を確認▶📖

静止画がキャプチャされ、マイピクチャの「カメラ」フォルダに保存されます。

■ キャプチャした静止画をメールに添付して送信する：✉

キャプチャした静止画がマイピクチャの「カメラ」フォルダに保存され、静止画が添付されているメール作成画面が表示されます。
- 静止画のファイルサイズが90Kバイト以下の場合は、本文内へ貼り付けるかどうかの確認画面が表示されます。本文内に貼り付けるには「はい」、添付ファイルに設定するには「いいえ」を選択します。

動画／ｉモーションを切り出す　選択切り出し

動画／ｉモーションを先頭から任意の位置まで切り出します。

1 ⓢ③▶フォルダを選択▶動画／ｉモーションを選びMENU④①

選択切り出しモードになり、▮▮が表示されます。
- 動画／ｉモーションにテロップが挿入されている場合は、テロップが削除される可能性がある旨を通知する画面が表示されます。「はい」を選択すると、選択切り出しモードになります。この場合、切り出す位置によってはテロップが削除されることがあります。

2 ⓢ（始点）▶切り出しを終える位置でⓢ（終点）

0:00:21/0:04:09　0125/1563 KB

現在のファイルサイズ／最大ファイルサイズ

- ⓢ（始点）を押した後で操作をやり直すにはクリア、切り出しを中断するにはMENUを押します。
- ⓢ（終点）を押さずに最後まで再生すると自動的に切り出しが終了します。

・動画／ｉモーションのファイルサイズが2038Kバイトを超える場合、上限の設定に関わらず、2038Kバイトになると自動的に切り出しが終了します。

■ **切り出しサイズの上限を設定する：**(始点)**を押す前の画面で**MENU▶**「メール添付用（小）」（500Kバイト）／「メール添付用(大)」(2038Kバイト)／「設定なし」（切り出し元のファイルサイズ）**
・切り出し元のファイルサイズが500Kバイトより大きいときのみ設定できます。
・切り出し中のファイルサイズが設定した切り出しサイズに達したときは、自動的に切り出しが終了します。
・切り出し元のファイルサイズが2038Kバイトを超える場合は、「設定なし」に設定できません。

3 表示名を入力（全角・半角を問わず36文字まで）▶

切り出した動画／ｉモーションが、新しいデータとして、元の動画／ｉモーションと同じフォルダに保存されます。

■ **動画／ｉモーションを再生する：**

■ **動画／ｉモーションをメールに添付して送信する：**
切り出した動画／ｉモーションが保存され、動画／ｉモーションが添付されているメール作成画面が表示されます。

ファイルサイズを指定して切り出す　サイズ切り出し

動画／ｉモーションを先頭から指定したファイルサイズまで切り出します。
・指定できるファイルサイズは10Kバイト～2038Kバイトです。ただし、上限は動画／ｉモーションにより異なります。

1 ③▶フォルダを選択▶動画／ｉモーションを選びMENU④②

・動画／ｉモーションにテロップが挿入されている場合は、テロップが削除される可能性がある旨を通知する画面が表示されます。「はい」を選択すると、サイズ切り出しモードになります。この場合、切り出す位置によってはテロップが削除されることがあります。

2 切り出しサイズを入力

■ **メール添付サイズに設定する：**MENU▶**「メール添付用（小）」（500Kバイト）／「メール添付用（大）」（2038Kバイト）**
・切り出し元のファイルサイズが500Kバイトより大きいときのみ設定できます。

3 表示名を入力（全角・半角を問わず36文字まで）▶

切り出した動画／ｉモーションが、新しいデータとして、元の動画／ｉモーションと同じフォルダに保存されます。

■ **動画／ｉモーションを再生する：**

■ **動画／ｉモーションをメールに添付して送信する：**
切り出した動画／ｉモーションが保存され、動画／ｉモーションが添付されているメール作成画面が表示されます。

テロップを挿入する　テロップ編集

・挿入できるテロップ数は、動画／ｉモーションにより異なります（最大10個）。
・テロップを挿入した動画／ｉモーションは着モーションに設定できません。

1 ③▶フォルダを選択▶動画／ｉモーションを選びMENU④③①

・既にテロップが挿入されている場合は、削除してテロップ編集を行うかどうかの確認画面が表示されます。「はい」を選択すると、既に挿入されているすべてのテロップが削除されます。

■ **テロップを削除する：**MENU④③②▶**「はい」**
挿入されているすべてのテロップが削除されます。操作8に進みます。

2 各項目を設定

表示間隔：
「ユーザ指定」に設定すると、テロップの挿入位置を任意に指定できます。
「等間隔」に設定したときはテロップ数を指定します。動画／ｉモーションの再生時間内に、指定した数のテロップが等間隔で挿入されます。

テロップ数：
表示間隔を「等間隔」に設定したときに、テロップ数を入力します。

3 [icon]

- 表示間隔を「ユーザ指定」に設定したときは、確認メッセージが表示され、[icon]が表示されます。
- 表示間隔を「等間隔」に設定したときは、操作6に進みます。

4 [icon]で再生を開始▶テロップの挿入位置で[icon]

再生は中断しません。[icon]を押すたびに、テロップの挿入位置が設定されます。

- 再生を開始すると先頭に1箇所目の挿入位置が設定されます。
- 動画／iモーションの再生が終了するか、挿入位置を先頭の1箇所を含めて10箇所設定すると、挿入位置の設定が終了します。
- 挿入位置の設定を途中で終了する：[icon]

5 「はい」

6 テロップの入力欄▶入力（全角20文字（半角40文字）まで）

■ **テロップを修飾する：テロップを選び[icon]▶各項目を設定▶[icon]**

テロップ1～10：
テロップ編集画面で入力した文字が表示されます。文字を入力できます。

文字色：
文字の色を設定します。「指定なし」に設定すると白になります。
- 絵文字には反映されません。

背景色：
テロップの背景色を設定します。「指定なし」に設定すると黒になります。

スクロール動作：
- 「スクロール・イン」に設定すると、文字が移動しながら徐々に表示されます。
- 「スクロール・アウト」に設定すると、文字が移動しながら徐々に表示されなくなります。
- 「スクロール・イン&アウト」に設定すると、文字が移動しながら徐々に表示され、その後徐々に表示されなくなります。

スクロール方向：
スクロール動作を「なし」以外に設定したときの文字のスクロール方向を設定します。

文字位置：
文字の表示位置を設定します。

文字サイズ：
文字の大きさを設定します。

下線：
文字に下線を付けるように設定します。

点滅：
文字が点滅するように設定します。

7 [icon]

- テロップ挿入前の動画／iモーションのファイルサイズが500Kバイト以下の場合、テロップ挿入後のファイルサイズが500Kバイトを超えると、メール添付用（小）サイズを超えた旨のメッセージが表示されます。[icon]を押します。

8 表示名を入力（全角・半角を問わず36文字まで）▶[icon]

テロップを挿入した動画／iモーションが、新しいデータとして、元の動画／iモーションと同じフォルダに保存されます。

■ **動画／iモーションを再生する：[icon]**

■ **動画／iモーションをメールに添付して送信する：[icon]**
テロップを挿入した動画／iモーションが保存され、動画／iモーションが添付されているメール作成画面が表示されます。

動画／iモーションの動作条件を設定する

動作設定

お買い上げ時　一覧の画像表示：あり
表示画像の拡縮：なし
リピート再生：ON　照明設定：常灯
音量：レベル13

1 [icon][3]▶[MENU][5]▶各項目を設定▶[icon]

一覧の画像表示：
「あり」に設定するとサムネイル表示、「なし」に設定するとタイトル表示になります。

表示画像の拡縮：
「あり」に設定すると、表示領域と再生する動画／iモーションのサイズが合わないときは、縦横比を保持したまま表示領域に合わせて動画／iモーションを拡大／縮小表示します。
「なし」に設定すると、拡大／縮小表示しません。ただし、表示領域より大きいサイズの動画／iモーションを再生したときは、縦横比を保持したまま表示領域に合わせて縮小表示します。

リピート再生：
アルバム再生時、および microSD メモリーカードの動画／ｉモーションの連続再生時にリピート再生するかどうかを設定します。

照明設定：
「端末設定に従う」に設定すると、ディスプレイの照明設定の点灯時間設定（通常時）に従います。

音量：
再生時の音量を設定します。

おしらせ

● 照明設定の設定内容は、ディスプレイの照明設定の点灯時間設定（ｉモーション）にも反映されます。☛P114

動画／ｉモーションをmicroSDメモリーカードに移動する　コンテンツ移行対応

サイトから取得した著作権のあるｉモーションのうち、コンテンツ移行対応のｉモーションを、FOMA端末からmicroSDメモリーカードに移動できます。コピーはできません。

- データの提供者が許可していないｉモーションは移動できません。移動可否は詳細情報参照で確認できます。☛P304

FOMA 端末のコンテンツ移行対応のｉモーションをmicroSDメモリーカードに移動する

- 移動したｉモーションは、コンテンツ移行対応のｉモーションのフォルダに保存されます。再生方法は☛P298

1 [i] 3 ▶ フォルダを選択

2 コンテンツ移行対応のｉモーションを選び MENU 5 4 1

■ 複数移動する：MENU 5 4 2 ▶ ｉモーションを選択 ▶ [i]

■ 全件移動する：MENU 5 4 3

3 移動先のフォルダを選び [i]

- フォルダを選択するとフォルダ内のデータ一覧が表示されます。ただし、フォルダ内にフォルダがないときは、選択できるフォルダがない旨が表示されます。
- ホームフォルダを選ぶ：[✉]

4 「はい」

おしらせ

● 新しいフォルダを作成（☛P299）してｉモーションを移動した場合、他のFOMA端末で確認できない場合があります。

● 複数移動／全件移動では、サイトから取得したコンテンツ移行対応のｉモーションはコンテンツ移行対応のｉモーションのフォルダに、それ以外の動画／ｉモーションはデータBOXの「動画」フォルダまたは「その他の動画」フォルダに振り分けて保存されます。

microSD メモリーカードのコンテンツ移行対応のｉモーションをFOMA端末に移動する

- サイトから取得したときやFOMA端末からmicroSDメモリーカードに移動したときと同じ FOMA カードを挿入していないと移動できません。また、ｉモーションによっては、機種が異なると移動できないことがあります。
- ｉモーションによっては FOMA 端末に移動できない場合があります。
- 移動したｉモーションは、データBOXのｉモーションの「ｉモード」フォルダに保存されます。

1 MENU 6 6 1 4 ▶ [✉]

コンテンツ移行対応のｉモーションのフォルダ一覧が表示されます。

2 フォルダを選択

3 ｉモーションを選び MENU 3 1 1

■ 複数移動する：MENU 3 1 2 ▶ ｉモーションを選択 ▶ [i]

■ フォルダ内のｉモーションを全件移動する：MENU 3 1 3 ▶ 端末暗証番号を入力

4 「はい」

キャラ電とは

キャラ電とは、テレビ電話利用時に相手の画面に表示させるキャラクタです。テレビ電話中にダイヤルキーを押すことでキャラクタを動かし、そのときの気持ちを手軽に表現できます。また、キャラ電を待受画面に設定して、待受時や不在着信があるときに特定のアクションを動作させたり、表示中のキャラ電の静止画や動画を撮影して保存することもできます。

・キャラ電によっては、送話口からの音声に反応して口を動かすものもあります。
・キャラ電のアクションには、キャラクタ全体が動く「全体アクション」と、部分的に動く「パーツアクション」があります。キャラ電によってはどちらか一方しかないものや、アクションがないものもあります。

全体アクション：
喜ぶ

パーツアクション：
足　ジャンプ

Menu 56

キャラ電を表示する

キャラ電

1 ⑥▶フォルダを選択

ｉモード：
ｉモードでダウンロードしたキャラ電
プリインストール：
お買い上げ時に内蔵されているキャラ電
☛P391
フォルダ：
他のフォルダから移動したキャラ電
・お買い上げ時は表示されません。作成するには☛P302

2 キャラ電を選択

キャラ電が表示されます。

アクションモード
ACTION：全体
PARTS：パーツ

・ダイヤルキーを押すと、そのキーに応じたアクションをします。
・アクションを中止する：0

■ **拡大表示と等倍表示を切り替える：（拡大表示）または（等倍表示）**
・キャラ電にコメントが設定されている場合、等倍表示にするとコメントが表示されます。

■ **キャラ電を切り替える：**
①MENU 9 1▶フォルダを選択
②キャラ電を選択

■ **アクションを一覧表示する：**
現在のアクションモードのアクションの番号（対応するキー）と説明が表示されます。
・アクションを選択すると、キャラ電が動きます。
・アクションを選びMENUを押すと説明の全文を確認できます。

■ **全体アクションとパーツアクションを切り替える：（1秒以上）**

キャラ電一覧の見かたと操作

❶**取得元**
：ｉモード
：内蔵
❷**ファイル制限**
（グレー）：
ファイル制限あり
・表示名などを変更する☛P304

■ **キャラ電を利用してテレビ電話をかける：**
①**キャラ電を選び**
②**電話番号を入力▶**
・を押すと、電話帳から電話番号を入力できます。
・番号入力後にMENUを押すと、条件を設定してテレビ電話をかけられます。☛P54

■ **キャラ電をテレビ電話の代替画像に設定する：キャラ電を選び**
・キャラ電表示画面でを1秒以上押しても設定できます。

■ **キャラ電を待受画面に設定する：**
①**キャラ電を選びMENU 4**
②**アクションの種類とアクション間隔を設定▶**
・設定内容は「キャラ電のアクションを設定する」と同じです。☛P107
③**「はい（等倍表示）」／「はい（拡大表示）」**
・ｉアプリ待受画面が設定されているときは、続けてｉアプリ待受画面を解除するかどうかの確認画面が表示されます。

おしらせ
● キャラ電を編集したり、メール添付やデータ転送でFOMA端末外に保存することはできません。

キャラ電を撮影する

キャラ電撮影

- 撮影した静止画や動画は、カメラで撮影した静止画や動画と同様のファイル形式で保存されます。画像ファイルの保存形式☛P146

1 ⓪⑥▶フォルダを選択▶キャラ電を選び⊡

キャラ電撮影画面が表示されます。

2 Ⓢで撮影種別を切り替え

撮影種別

動画＋音声：

送話口からの音声付きでキャラ電を録画します。送話口からの音声に反応するキャラ電の場合は、音声に合わせて口を動かします。

動画のみ（マイクあり）：

映像のみを録画します。マイクは音声に反応するキャラ電のみ有効となり、送話口からの音声に反応してキャラ電が口を動かします。音声は録音されません。

動画のみ（マイクなし）：

映像のみを録画します。マイクは無効となります。

静止画：

静止画を撮影します。

- 保存先、画質／品質、動画のサイズ制限はキャラ電撮影の静止画設定／動画設定で変更できます。

■ **キャラ電を切り替える：** MENU①①▶フォルダを選択▶キャラ電を選択

3 撮影したいアクションを実行▶●

静止画撮影の場合、撮影確認音（シャッター音）が鳴り、静止画が保存されます。

動画撮影の場合、撮影確認音（シャッター音）が鳴り、撮影が開始されます。⊡を押すか、ファイルサイズが制限値を超えると撮影が終了して撮影確認音が鳴り、動画が保存されます。

- 撮影した静止画／動画は、保存先がFOMA端末の場合はマイピクチャまたは i モーションの「カメラ」フォルダ、保存先がmicroSDメモリーカードの場合はmicroSDメモリーカードの「マイピクチャ」フォルダまたは「動画」フォルダに保存されます。
- 動画撮影中に●を押すと撮影を一時停止できます。●を押すと撮影を再開します。
- 動画撮影中もアクションを実行できます。

■ **静止画設定または動画設定で自動保存を「しない」に設定しているとき：**

確認画面が表示されます。確認画面では次の操作ができます。

●：静止画／動画の保存
Ⓢ：取消（保存せずに静止画／動画を消去）
MENU：保存先の切り替え
✉：メール作成
⊡：再生（動画のみ）

■ **保存した静止画／動画をすぐに確認する：** ⊡▶静止画／動画を選択

- 保存先がmicroSDメモリーカードのときは⊡を押してフォルダを選択し、静止画／動画を選択します。

おしらせ

- 保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、画面の指示に従って不要な画像／動画を削除してください。

静止画／動画の撮影動作を設定する

静止画設定／動画設定

お買い上げ時

- 静止画設定
  画質：スタンダード　撮影確認音：確認音1
  撮影後ファイル制限：なし　自動保存：する
  保存先：本体　表示サイズ：拡大
  照明設定：端末設定に従う
- 動画設定
  品質：STD（標準）　サイズ制限：メール添付用（小）
  撮影確認音：確認音1　撮影後ファイル制限：なし
  自動保存：する　保存先：本体　表示サイズ：拡大
  照明設定：端末設定に従う

1 キャラ電撮影画面でMENU④▶各項目を設定▶⊡

画質（静止画設定のみ）：

撮影する静止画の画質を設定します。画質がよくなるほど静止画のファイルサイズは大きくなります。

品質（動画設定のみ）：

撮影する動画の品質を設定します。品質がよくなるほど動画のファイルサイズは大きくなります。

サイズ制限（動画設定のみ）：

撮影する動画のファイルサイズの制限値を設定します。撮影中の動画のファイルサイズが制限値を超えると、自動的に撮影を終了します。

撮影確認音：

撮影確認音（シャッター音）を確認音1～5から選択します。

撮影後ファイル制限：
メールに添付して他の携帯電話に静止画／動画を送信したとき、受信した相手の携帯電話からさらに他の携帯電話に静止画／動画を送信することを制限するかどうかを設定します。
- ダウンロードしたキャラ電で最初から「あり」に設定されている場合は、「なし」に設定できません。

自動保存：
「する」に設定すると、撮影した静止画／動画が、設定されている保存先に自動的に保存されます。「しない」に設定すると、撮影後に確認画面が表示されます。

保存先：
「本体」または「microSD」を選択します。

表示サイズ：
キャラ電を拡大表示するか等倍表示するかを設定します。
- 撮影画面を表示したときから有効になります。

照明設定：
「端末設定に従う」に設定すると、ディスプレイの照明設定（☛P114）の点灯時間設定（通常時）に従います。

おしらせ

- 詳細情報の撮影後ファイル制限が「あり」に設定されているキャラ電を撮影した静止画／動画は、編集･転送･メール添付ができません（自端末で撮影後ファイル制限を「あり」に設定した場合を除く）。
- 詳細情報の撮影後ファイル制限が「あり」に設定されているキャラ電では、撮影した静止画／動画をmicroSDメモリーカードに保存できません（自端末で撮影後ファイル制限を「あり」に設定した場合を除く）。保存先を「microSD」に設定しても、「本体」に変更されます。

キャラ電の動作条件を設定する

動作設定

お買い上げ時　表示サイズ：拡大　照明設定：端末設定に従う

1 Ⓜ6▶Ⓜ4▶各項目を設定▶📖

表示サイズ：キャラ電を拡大表示するか等倍表示するかを設定します。
照明設定　：「端末設定に従う」に設定すると、ディスプレイの照明設定（☛P114）の点灯時間設定（通常時）に従います。

Menu 57

マチキャラを表示する

マチキャラ

1 Ⓜ7▶フォルダを選択

iモード：
iモードでダウンロードしたマチキャラ

プリインストール：
お買い上げ時に内蔵されているマチキャラ☛P391

フォルダ：
他のフォルダから移動したマチキャラ
- お買い上げ時は表示されません。作成するには☛P302

2 マチキャラを選択

マチキャラが表示されます。
- ◎で前後のマチキャラを表示できます。
- 部分的にデータをダウンロードしたマチキャラを選択すると、残りのデータをダウンロードするかどうかの確認画面が表示されます。「はい」を選択するとダウンロードが開始されます。
  - 再ダウンロードが不可能なエラーを検出した場合、部分的にダウンロードしたマチキャラが削除されることがあります。

マチキャラ一覧の見かたと操作

サムネイル表示のとき

©NTT DoCoMo/dentsu

タイトル表示のとき

❶**取得元**
：iモード　　：内蔵

❷**ファイル制限**
（グレー）：ファイル制限あり

- サムネイル表示とタイトル表示を切り替える：Ⓢ
- サムネイル表示では、部分的にデータをダウンロードしたマチキャラは（上半分がグレー）、サムネイル画像がないマチキャラは、FOMAカード動作制限機能が設定されているマチキャラはで表示されます。
- 表示名を変更する☛P304

■ マチキャラを待受画面などに設定する：マチキャラを選び(□)
- 部分的にデータをダウンロードしたマチキャラは設定できません。
- マチキャラ設定の表示設定が「OFF」に設定されていたときは、「ON」に変更されます。
- 解除する：(MENU)(2)
  - ・マチキャラ設定の表示設定が「OFF」に変更されます。

■ マチキャラの経過時間をリセットする：マチキャラを選び(MENU)(3)▶「はい」
マチキャラに記録されている経過時間情報がリセットされ、ダウンロード時の状態に戻ります。
- 部分的にデータをダウンロードしたマチキャラでは行えません。

マチキャラの動作条件を設定する
動作設定

マチキャラ一覧の表示形式を設定します。「あり」に設定するとサムネイル表示、「なし」に設定するとタイトル表示になります。

お買い上げ時 あり

1 (○)(7)▶(MENU)(4)▶(1)～(2)

Menu 54
メロディを再生する
メロディ

FOMA端末のデータBOXのメロディに保存されているメロディを再生します。

1 (○)(4)▶フォルダを選択

iモード：
iモードやiモードメールで取得したメロディ

プリインストール：
お買い上げ時に内蔵されているメロディ
☛P100

メール添付メロディ：
お買い上げ時に内蔵されているメール添付用のメロディ☛P194

データ交換：
バーコードリーダーで取り込んだメロディ、microSDメモリーカードから移動／コピーしたメロディ、データ通信で受信したメロディ

アルバム：
他のフォルダから移動したメロディ
- お買い上げ時は表示されません。作成するには☛P302
- microSDメモリーカードのフォルダ一覧に切り替える：フォルダ一覧で(⇔)
  - ・microSDメモリーカードの操作方法☛P297

2 **メロディを選択**
メロディが再生されます。

- メロディの再生中は次の操作ができます。
  (○)：音量調整　(○)：前後のメロディ再生
  (クリア)／(○)：再生終了（メロディ一覧に戻る）

メロディ一覧の見かたと操作

プリインストール 1/1
パターン1
パターン2
パターン3
パターン4
パターン5

❶**取得元**
：iモード
：内蔵
：データ交換

❷**ファイル制限**
（青）：ファイル制限なし
（グレー）：ファイル制限あり

- 表示名などを変更する☛P304

■ メロディをメールに添付して送信する：メロディを選び(✉)
メロディが添付されているメール作成画面が表示されます。
- 下記機種※1以外にメロディを送信した場合、受信側では正しく再生できないことがあります。
  ※1：D703i、D704i、D903i、D903iTV、D904i
- メールに添付できるメロディについて
☛P194

メロディを着信音に設定する

- 「メール添付メロディ」フォルダのメロディは着信音に設定できません。

1 **Ⓞ④▶フォルダを選択▶メロディを選びⓂ②**

2 **着信音の種類を選択**

■ 音声電話、メール、チャットメール、メッセージR/F、テレビ電話の着信音に設定する：①～⑥

■ メモリ指定着信音（電話、メール）に設定する：①⑦～⑧▶電話帳から相手を選択 ②内容を確認▶ⓜ

メロディの動作条件を設定する

動作設定

お買い上げ時 音量：レベル3
イルミネーションパターン：メロディ連動
イルミネーションカラー：レインボー
バイブレータ：OFF
再生位置：フルコーラス再生
再生画面背景：標準

1 **Ⓞ④▶Ⓜ⑤▶各項目を設定▶ⓜ**

音量：
メロディ再生時の音量を設定します。

イルミネーションパターン：
メロディ再生時の決定キーの照明の点灯パターンを設定します。「メロディ連動」に設定するとイルミネーションカラーは設定できません。

イルミネーションカラー：
メロディ再生時の決定キーの照明の色を設定します。

バイブレータ：
メロディ再生時の振動パターンを設定します。

再生位置：
全体を再生（フルコーラス再生）するか一部分を再生（ポイント再生）するかを設定します。

再生画面背景：
メロディ再生時に背景に表示する画像を設定します。マイピクチャの画像を設定するには「選択」に設定し、画像を選択します。

おしらせ

- メロディによっては、再生位置を「ポイント再生」に設定しても、ポイント再生しないことがあります。

microSDメモリーカードについて

撮影した静止画や動画、メロディなどをmicroSDメモリーカードに保存したり、電話帳やスケジュールなどのバックアップを取ることができます。また、パソコンなどの外部機器で作成した音楽データをmicroSDメモリーカードに保存し、FOMA端末で再生したり（☞P323）、パソコンからmicroSDメモリーカード内のデータを操作したりできます（☞P301）。

- microSDメモリーカードをご利用になるには、別途microSDメモリーカードが必要となります。microSD メモリーカードをお持ちでない場合は、家電量販店などでお買い求めいただけます。
- 初期化されていない microSD メモリーカードは、FOMA端末で初期化してから使用してください。なお、初期化を中断した microSD メモリーカードの動作は保証できません。☞P300
- パソコンなどで初期化したmicroSDメモリーカードは、FOMA 端末では正常に使用できないことがあります（初期化もできない場合があります）。
- microSDメモリーカード内の画像、動画／ｉモーション、メロディ、音楽データは、待受画面、着信音、着信画像などに設定できません。
- D704iでは市販の2GバイトまでのmicroSDメモリーカードに対応しています（2007年7月現在）。microSD メモリーカードの製造メーカーや容量など、最新の動作確認情報については下記のサイトをご覧ください。また、掲載されているmicroSDメモリーカード以外については、動作しない場合がありますのでご注意ください。
  - ・FOMA端末から：
    ｉMenuの「メニュー／検索」→「ケータイ電話メーカー」→「My D-style」→「D704iサポート」の「クイックマニュアル」（2007年7月現在）

サイト接続用QRコード

  - ・パソコンから：
    三菱電機株式会社のホームページ http://www.MitsubishiElectric.co.jp/mobile/ の「FOMA D704i」の「FAQ」→「外部メモリ」

  なお、掲載されている情報は動作確認の結果であり、すべての動作を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。

microSDメモリーカード使用時の留意事項

- データの保存中や削除中、使用状況確認中、初期化中は、microSDメモリーカードを取り外したり、電源を切ったり、衝撃を与えたりしないでください。データが壊れたり、保存済みのデータが利用できなくなることがあります。
- microSDメモリーカードを取り付けているFOMA端末に落下などの強い衝撃を与えないでください。microSDメモリーカードが飛び出すことがあります。
- microSD メモリーカードにラベルやシールを貼らないでください。
- 表面に傷、ゴミなどが付着しているmicroSDメモリーカードや、変形している microSD メモリーカードをFOMA端末に取り付けないでください。故障の原因となることがあります。
- データのコピー中、移動中、削除中やmicroSDメモリーカードの初期化中、情報更新中は画面上部に ⇌ が表示され、データ転送モード（圏外と同じ状態）になるため、通話、iモード接続、データ通信などはできません。[ ]を押して他の機能に切り替えることもできません。また、通話中、iモード中、データ通信中などでデータ転送モードに移行できない場合、データのコピー／移動、削除などは行えません。
- オールロック中、PIMロック中はmicroSDメモリーカードを使用できません。
- パソコンなど他の機器で書き込み保護されたmicro SDメモリーカードでは、データの保存、削除、初期化などはできません。
- 他の機器からmicroSDメモリーカードに保存したデータは、FOMA 端末で表示／再生できない場合があります。また、FOMA端末からmicroSDメモリーカードに保存したデータは、他の機器で表示／再生できない場合があります。
- ご利用になるmicroSDメモリーカードによっては、保存した動画に乱れが発生することがあります。
- microSDメモリーカードに保存されたデータは、バックアップをとるなどして別に保管してくださるようお願いします。万一、保存されたデータが消失または変化しても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

microSDメモリーカードのフォルダ構成

■ FOMA端末で表示したとき

フォルダ構成は次のとおりです。データの種類によって保存先が分かれています。

フォルダ構成		保存されるデータ
データBOX	マイピクチャ	カメラで撮影した静止画、JPEG 形式の静止画（DCF規格※1）、GIF形式の画像
	その他の画像	JPEG 形式の静止画（DCF規格外※1）、アニメーションGIF
	デコメ絵文字	デコメ絵文字
	動画	映像がある動画／iモーション
	動画 🔑※2	コンテンツ移行対応のiモーション
	その他の動画	映像がない動画／iモーション
	メロディ	メロディ
	ミュージック	ミュージックプレイヤーで再生する音楽データ（着うたフル®、WMAファイル）
PIM	電話帳	電話帳、スケジュール、受信メール、未送信メール、送信メール、メモ、ブックマーク（iモード／フルブラウザ）
	スケジュール	
	受信メール	
	未送信メール	
	送信メール	
	メモ	
	Bookmark	
マイドキュメント		PDFデータ
トルカ		トルカ
iアプリのデータ※3		iアプリのデータ
その他		ドキュメント（Word、Excel、PowerPointのファイル）および閲覧不可ファイル

※1：DCFはDesign rule for Camera File systemの略でファイルシステムの規格です。

※2：「動画」フォルダから切り替えて表示します。表示方法は ☞P298

※3：データの保存はiアプリで行います。microSDメモリーカードのフォルダからは、情報の確認と削除が行えます。☞P242

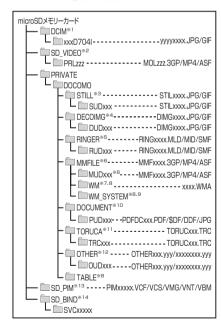
- 各フォルダの最大保存件数は以下のとおりです。（microSD メモリーカードの容量に関係なく、FOMA 端末から保存できる最大データ件数です。実際に保存できる件数は容量や保存データにより異なります。）

フォルダ	最大件数
マイピクチャ、その他の画像、デコメ絵文字、その他の動画、メロディ	各9999件
動画	4095件
動画 🔑	1000件

フォルダ		最大件数
ミュージック	着うたフル®	1000件
	WMAファイル	500件
	プレイリスト	100件
電話帳、スケジュール、受信メール、未送信メール、送信メール、メモ、Bookmark		合計9999件
マイドキュメント、トルカ、その他		各999件
ｉアプリのデータ		1200件

■ パソコンなどで表示したとき

パソコンなどでmicroSDメモリーカードの内容を表示した場合のフォルダとファイルの構成を示します。

- FOMA 端末での初期化直後はフォルダはありません。FOMA端末からmicroSDメモリーカードにデータを移動／コピーしたときや、カメラで撮影した静止画や動画を直接microSDメモリーカードに保存したときなどに、そのファイルに対応したフォルダが自動的に作成されます。
- パソコンなどから microSD メモリーカードにデータを保存するときは、ここで示すファイル形式、ファイル名で決められたフォルダに保存してください。保存先フォルダを間違えたり、異なるファイル形式のデータを保存したりすると、FOMA端末では認識できません。

※１：撮影画像、JPEG 形式の静止画（DCF 規格）、GIF 形式の画像が保存されます。
- JPEG 形式の静止画をこのフォルダに保存し情報更新を行っても表示できない場合は、ファイル名を「STILxxxx.JPG」（xxxxは0001～9999）の形式に変更して「PRIVATE」→「DOCOMO」→「STILL」フォルダに保存すると、表示できる場合があります。

※２：動画／ｉモーションが保存されます。拡張子が「3GP」「MP4」のファイルは MP4 形式として扱われます。

※３：JPEG 形式の静止画（DCF 規格外）、アニメーション GIF が保存されます（FOMA 端末で表示したときの「その他の画像」フォルダ）。

※４：デコメ絵文字が保存されます。

※５：MFI形式、SMF形式のメロディが保存されます。

※６：「MMFILE」直下および「MUDxxx」には、映像がない動画／ｉモーションが保存されます（FOMA端末で表示したときの「その他の動画」フォルダ）。

※７：ミュージックプレイヤーで再生するWMAファイルが保存されます。

※８：このフォルダにあるファイルは削除したり、ファイル名を変更しないでください。FOMA端末でデータを正しく表示／再生できなくなります。

※９：このフォルダは隠しフォルダです。パソコンの設定によっては表示されません。

※ 10：PDF データが保存されます。拡張子を含めて半角 64 文字までのロングファイルネーム形式にも対応しています。ただし、FOMA 端末から保存する際に、ファイル名に重複があった場合などは、ファイル名が「PDFDCxxx」に変更されることがあります。
拡張子「$DF」はダウンロードに失敗したPDF データです。残りのデータをダウンロードして保存すると拡張子が「PDF」に変わります。拡張子「DDF」はｉモードしおり情報やマーク情報などを管理するファイル、「JPG」はサムネイル表示用データです。拡張子を除くファイル名は、対応する PDF データと同じです。

※ 11：トルカ、トルカ（詳細）が保存されます。

※ 12：「その他」のファイルが保存されます。

※ 13：電話帳、スケジュール、受信メール、送信メール、未送信メール、メモ、ブックマークが保存されます。

※ 14：サイトから取得したコンテンツ移行対応のｉモーションや着うたフル®のデータや、ｉアプリのデータが保存されます。ファイルは暗号化されており、パソコンでは表示／再生できません。このフォルダにあるファイルやフォルダは、削除したり名前を変えたりしないでください。FOMA 端末でデータを正しく利用できなくなります。

- フォルダ名、ファイル名の規則は次のとおりです。使用する文字はすべて半角です。
  - ・「xxxD704I」のxxxは100～999
  - ・「yyyyxxxx」のyyyyはA～Z（大文字）、0～9、_（アンダーバー）、xxxxは0001～9999

・「PRLzzz」「MOLzzz」のzzzは001～FFFまでの16進数（16進数では1つの桁を0～9とA～Fの16種類の文字で表します。）
・「STILxxxx」「DIMGxxxx」「RINGxxxx」「MMFxxxx」のxxxxは0001～9999
・「SUDxxx」「DUDxxx」「RUDxxx」「PUDxxx」「PDFDCxxx」「TRCxxx」「TORUCxxx」「MUDxxx」「OUDxxx」のxxxは001～999
・「OTHERxxx.yyy」のxxxは001～999、yyyは拡張子
・「xxxxxxxx.yyy」のxxxxxxxxはA～Z、0～9、_（アンダーバー）、yyyは拡張子
・「PIMxxxxx」「SVCxxxxx」のxxxxxは00001～65535

• 同じフォルダ内に同一ファイル名で拡張子が異なるファイルがあると表示されない場合があります。

おしらせ

● パソコンなどでmicroSDメモリーカードにコピーしたデータ（コンテンツ移行対応のｉモーション、音楽データを除く）をFOMA端末で利用するには、FOMA端末でmicroSDメモリーカードの情報更新をする必要があります。また、パソコンなどでmicroSDメモリーカード内のデータを変更／削除してFOMA端末でデータを正しく表示できなくなった場合も情報更新をしてください。☛P300
● パソコンなどでmicroSDメモリーカード内のフォルダ名を変更したり削除したりすると、FOMA端末でデータを正しく表示できなくなります。

microSDメモリーカードで利用できるデータ

データ形式ごとのファイルサイズの上限値や利用可否は次のとおりです。
• メール添付の詳細☛P194

■ 画像、動画／ｉモーション

値：（上段）ファイルサイズ　（下段）画像サイズ

データ（拡張子）＼操作	microSDメモリーカードへコピー／移動	FOMA端末へコピー／移動
JPEG形式の画像（JPG）※1	無制限	2.6Mバイト
	無制限	1728×2304
GIF形式の画像（GIF）※1	無制限	2.6Mバイト
	無制限	480×640
MP4形式の動画／ｉモーション（MP4、3GP）	無制限	2Mバイト
	無制限	無制限
ASF形式の動画／ｉモーション（ASF）	不可	不可
	不可	不可

データ（拡張子）＼操作	メール添付	内容表示／再生
JPEG形式の画像（JPG）※1	2Mバイト※2	2.6Mバイト
	無制限	1728×2304
GIF形式の画像（GIF）※1	2Mバイト	2.6Mバイト
	無制限	480×640
MP4形式の動画／ｉモーション（MP4、3GP）	2Mバイト	無制限
	無制限	48×48～320×240※3
ASF形式の動画／ｉモーション（ASF）	不可	無制限
	不可	176×144、320×240

※1：デコメ絵文字の場合、FOMA端末へコピー／移動、メール添付、内容表示できる画像サイズは20×20、FOMA端末にコピー／移動できるファイルサイズは90Kバイト以下になります。
※2：2Mバイトを超える場合は、2Mバイト以下に変換されて添付されます。
※3：再生可能な画像サイズを超えている動画／ｉモーションでも、再生可能な音声形式であったり、表示可能なテロップがデータ内に存在する場合は、音声やテロップの再生を行います。

■ 音楽データ、メロディ、PDFデータなど

値：ファイルサイズ

データ（拡張子）＼操作	microSDメモリーカードへコピー／移動	FOMA端末へコピー／移動
MP4形式の音楽データ（3GP）※1	無制限	5Mバイト
メロディ（MID、SMF、MLD）	無制限	100Kバイト
PDFデータ（PDF）	無制限	2Mバイト※2
トルカ（TRC）	1Kバイト	1Kバイト
トルカ（詳細）（TRC）	100Kバイト	100Kバイト
「その他」のドキュメント（DOC、XLS、PPT）	無制限	2Mバイト
「その他」の閲覧不可ファイル（DOC、XLS、PPT以外）	不可	不可

操作 データ（拡張子）	メール添付	内容表示／再生
MP4形式の音楽データ（3GP）※1	不可	無制限
メロディ（MID、SMF、MLD）	2Mバイト	100Kバイト
PDFデータ（PDF）	2Mバイト	無制限
トルカ（TRC）	2Mバイト	1Kバイト
トルカ（詳細）（TRC）	2Mバイト	100Kバイト
「その他」のドキュメント（DOC、XLS、PPT）	2Mバイト	無制限
「その他」の閲覧不可ファイル（DOC、XLS、PPT以外）	2Mバイト	不可

※1：D902iS以前のFOMA Dシリーズのミュージックプレイヤーで再生できたAAC形式のファイルは、本FOMA端末では、音楽データではなくMP4形式の動画／ｉモーションとして扱われます。
※2：詳細情報で表示されるファイルサイズが2Mバイトを超えていても、ｉモードしおりやマークのデータを除いたファイルサイズが2Mバイト以内であれば、コピー／移動できます。

■ PIMデータ

値：ファイルサイズ

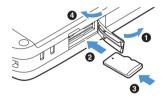
操作 データ（拡張子）	microSDメモリーカードへコピー／バックアップ	FOMA端末へコピー／復元
電話帳（VCF）	無制限	無制限
スケジュール（VCS）	無制限	無制限
メール（VMG）	無制限※1	無制限
メモ（VNT）	無制限	無制限
ブックマーク（VBM）	無制限	無制限

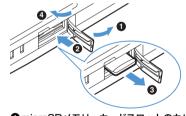
操作 データ（拡張子）	メール添付	内容表示
電話帳（VCF）	2Mバイト	無制限
スケジュール（VCS）	2Mバイト	無制限
メール（VMG）	不可	無制限
メモ（VNT）	不可	無制限
ブックマーク（VBM）	2Mバイト	無制限

※1：メールのサイズが100Kバイトを超える場合、超えた分の添付ファイルはコピー／バックアップされません。

microSDメモリーカードの取り付けかた／取り外しかた

- microSDメモリーカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。
- microSDメモリーカードスロットには、microSDメモリーカード以外は挿入しないでください。
- microSDメモリーカードの取り付け／取り外しを行うときは、金属端子部分に触れないようにご注意ください。
- microSDメモリーカードは正しく取り付けてください。microSDメモリーカードを正しく取り付けていない状態では、データのコピーやバックアップなどの操作ができません。
- microSDメモリーカードの取り付け／取り外しを行うときに、microSDメモリーカードが飛び出す場合がありますのでご注意ください。

microSDメモリーカードの取り付けかた

❶microSDメモリーカードスロットのカバーを開く
❷microSDメモリーカードを、印字面を上にして、スロットにゆっくり差し込む
❸microSDメモリーカードを「カチッ」と音がするまで押し込む
❹microSDメモリーカードスロットのカバーを閉じる

microSDメモリーカードの取り外しかた

❶microSDメモリーカードスロットのカバーを開く
❷microSDメモリーカードを軽く押し込み、指を離す
microSDメモリーカードが少し飛び出します。
❸microSDメモリーカードをゆっくりと取り出す
- まっすぐに取り出してください。

❹microSDメモリーカードスロットのカバーを閉じる

FOMA端末とmicroSDメモリーカードの間でデータをやりとりする

FOMA端末とmicroSDメモリーカードの間でデータをコピー／移動したり、FOMA 端末のデータをmicroSDメモリーカードにバックアップします。やりとりできるデータの種類と操作内容は次のとおりです。

データの種類		操作内容
データBOX	画像（デコメ絵文字含む）、動画／ｉモーション※1、メロディ、「ミュージック」の音楽データ※1	1件コピー 複数コピー 全件コピー 1件移動 複数移動 全件移動
PDFデータ		
トルカ、トルカ（詳細）		
「その他」のデータ（Word、Excel、PowerPointのファイルのみ）		
PIM	電話帳※2	1件コピー バックアップ 復元
	スケジュール※3	
	メール	
	ブックマーク（ｉモード／フルブラウザ）	
	メモ	

※１：コンテンツ移行対応のｉモーション、音楽データはコピーできません。
※２：FOMAカード電話帳はコピーできません。
※３：視聴予約スケジュールはコピーできません。

FOMA 端末のデータを microSD メモリーカードにコピー／移動する

- 以下のデータはコピー／移動できません。
  - ・FOMA端末外への出力が禁止されているデータ（自端末でファイル制限を「あり」に設定したデータ、および「データ交換」フォルダ内のデータを除く）
  - ・パラパラマンガ
  - ・部分的にデータをダウンロードしたPDFデータ
- トルカによってはコピー／移動できない場合があります。
- トルカ（詳細）をコピー／移動すると、トルカ（詳細）取得前の状態で保存される場合があります。
- 「ミュージック」の音楽データを移動するには☛P327

例 画像をmicroSDメモリーカードにコピー／移動するとき

1 Ⓜ1▶フォルダを選択

2 画像を選びMENU5▶4～5

3 1

■ 複数コピー／複数移動する：2▶画像を選択▶Ⓜ

■ 全件コピー／全件移動する：3

4 「はい」

画像がmicroSDメモリーカードにコピー／移動されます。

- コピー／移動を中止する：Ⓒ

おしらせ

- 動画／ｉモーション一覧、メロディ一覧、PDFデータ一覧、「その他」のドキュメント一覧、トルカ一覧ではMENUを押し、「移動／コピー」→「microSDへ移動」または「microSDへコピー」を選択し、「1件移動」「複数移動」「全件移動」「1件コピー」「複数コピー」「全件コピー」のいずれかを選択します。
  コンテンツ移行対応のｉモーションを移動する場合は、操作3の後で移動先フォルダの選択画面が表示されます。☛P285
- 電話帳一覧ではMENUを押し、「データバックアップ」→「microSDへコピー」を選択します。
- スケジュールのデイリービュー画面、メモ一覧ではMENUを押し、「赤外線／iC／microSD」→「microSDへコピー」を選択します。
- 受信メール一覧、送信メール一覧、未送信メール一覧ではMENUを押し、「移動／コピー」→「microSDへコピー」→「1件コピー」を選択します。
- ブックマーク一覧ではMENUを押し、「移動／microSD」→「microSDへコピー」→「1件コピー」を選択します。
- 待受画面や着信音などに設定している画像、動画／ｉモーション、メロディをmicroSDメモリーカードに移動すると、それぞれの設定はお買い上げ時の設定に戻ります。電話帳に設定されている画像、動画／ｉモーション、メロディを移動したときは、音の設定や発着信時の画面の設定に従って動作します。
- コンテンツ移行対応以外の動画／ｉモーションは、FOMA端末からmicroSDメモリーカードへコピー／移動し、その後、microSDメモリーカードからFOMA端末にコピー／移動すると、着信音や着信画像に設定できなくなります。
- FOMA端末の画像、動画／ｉモーション、メロディ、トルカをmicroSDメモリーカードにコピー／移動すると、ファイル名が管理用の名前に変更されます。PDFデータの場合は、データによって、管理用の名前に変更されることがあります。
- 画像をFOMA端末からmicroSDメモリーカードにコピー／移動すると、microSDメモリーカード側で表示されるファイルサイズが、FOMA端末で表示されるファイルサイズより大きくなることがあります。この場合、microSDメモリーカード側で表示されるファイルサイズが実際のファイルサイズになります。

● 電話帳データをコピーすると、登録されている画像もコピーされます。ただし、microSDメモリーカードの電話帳データを表示したとき、画像は表示されません。FOMA端末にデータを戻すと画像が表示されます。
● 電話帳データをコピーしても、登録されている動画はコピーされません。
● 受信メールをコピーしたとき、取得が完了していない添付ファイルはコピーされません。
● スケジュールに登録されているメンバーリストはコピーされません。また、データBOXの「プリインストール」フォルダ以外の画像が登録されている場合、画像はコピーされません。
● D704iで保存した画像、動画／ｉモーション、メロディは、データサイズの制限などの違いにより、他のFOMA端末で表示／再生できない場合があります。
● データの保護の設定は microSD メモリーカードにコピーされません。
● 静止画をmicroSDメモリーカードにコピー／移動した場合、静止画の形式により、データBOXの「マイピクチャ」と「その他の画像」に振り分けて保存されます。FOMA端末で撮影した以外の静止画でも、「マイピクチャ」に保存される場合があります。
● 動画／ｉモーションをmicroSDメモリーカードにコピー／移動した場合、映像やテロップがある動画／ｉモーションはデータBOXの「動画」、音声のみの動画／ｉモーションはデータBOXの「その他の動画」に保存されます。また、サイトから取得したコンテンツ移行対応のｉモーションは、コンテンツ移行対応のｉモーションのフォルダに保存されます。

microSDメモリーカードのデータをFOMA端末にコピー／移動する

- FOMA端末の最大保存件数☛P426
- ｉアプリのデータのコピー／移動はできません。

データBOXのデータ／PDFデータ／トルカ／「その他」のデータをFOMA端末にコピー／移動する

- コンテンツ移行対応のｉモーションを移動するには☛P285
- 「ミュージック」の音楽データを移動するには☛P327
- 「その他」のデータのうち、Word、Excel、PowerPoint 以外のファイルは FOMA 端末にコピー／移動できません。

1 MENU 6 6 ▶ **データの種類を選択**
■ データBOXのデータをコピー／移動する：1 ▶ 1～6
■ PDFデータをコピー／移動する：3
■ トルカをコピー／移動する：4
■「その他」のデータをコピー／移動する：6

2 **フォルダを選択**

3 **データを選ぶ ▶ データBOXのデータ、PDF データ、「その他」のデータでは MENU 3 ／トルカでは MENU 2**

4 **1 または 4**
■ 複数コピー／複数移動する：2または5 ▶ データを選択 ▶ (m)
■ 全件コピー／全件移動する：3または6

5 **「はい」**
データがデータBOXの各データの「データ交換」フォルダ（「その他」の場合は先頭フォルダ）またはトルカ一覧の「トルカフォルダ」にコピー／移動されます。
- デコメ絵文字として利用できる画像はマイピクチャの「デコメ絵文字」フォルダにコピー／移動されます。
- コピー／移動を中止する：(CLR)

PIMデータをFOMA端末にコピーする

- バックアップデータ（■、■、■、■、■が付いているデータ）はコピーできません。FOMA端末にデータを戻すには復元を行います。

1 MENU 6 6 2 ▶ 1～7

2 **データを選び MENU 1 1 ▶「はい」**
- ブックマークの場合、ｉモードのブックマークには■、フルブラウザのブックマークには■が表示されます。

FOMA 端末のデータを microSD メモリーカードにバックアップする

FOMA端末の各PIMデータを、一括してバックアップします。

1 MENU 6 6 2 ▶ 1～7

2 MENU 1 4 ▶ **端末暗証番号を入力 ▶「はい」**
- バックアップを中止する：(CLR)
  - 途中までバックアップしたデータは破棄されます。

おしらせ

- FOMA端末の各データの一覧からも操作できます。
  - 電話帳一覧ではMENUを押し､「データバックアップ」→「microSDへバックアップ」を選択します。
  - スケジュールのデイリービュー画面、メモ一覧ではMENUを押し､「赤外線／iC／microSD」→「microSDへバックアップ」を選択します。
  - 受信メール一覧、送信メール一覧、未送信メール一覧ではMENUを押し､「移動／コピー」→「microSDへコピー」→「バックアップ」を選択します。
  - ブックマーク一覧ではMENUを押し、「移動／microSD」→「microSD へコピー」→「バック アップ」を選択します。
- ブックマークをバックアップする場合、MENU 6 6 2 7を押し、MENU 1 4を押すと、i モードとフルブラウザの両方のブックマークがバックアップされます。i モードまたはフルブラウザのブックマーク一覧から操作すると、i モードのブックマークのみ、またはフルブラウザのブックマークのみがバックアップされます。

microSD メモリーカードのバックアップデータを復元する

復元方法には追加復元と上書き復元があります。

- 追加復元すると､現在FOMA端末に保存されているデータとは別のデータとして保存されます。
- 上書き復元すると､現在FOMA端末に保存されているデータは消去され、復元したデータで上書きされますのでご注意ください。

1 MENU 6 6 2 ▶ 1～7

2 **バックアップデータを選び MENU 1 ▶ 2～3**

電話帳 ： 電話帳　　スケジュール ： スケジュール
受信メール ： 受信メール、送信メール、未送信メール
メモ ： メモ　　ブックマーク ： ブックマーク

- 電話帳のグループの並び順は、復元してもバックアップ時の並び順に戻らない場合があります。
- ブックマークを上書き復元すると、バックアップデータ中に i モードとフルブラウザのどちらか一方のブックマークしかなくても、両方のブックマークが上書きされます。

3 **端末暗証番号を入力▶「はい」**

- 復元を中止する：CLR
  - 中止する前に処理されたバックアップデータはFOMA端末に復元されます。

microSD メモリーカード内のデータを表示する

- i アプリのデータを表示するには☞P242

データ BOX のデータ／ PDF データ／トルカ／「その他」のデータを表示／再生する

- コンテンツ移行対応の i モーションを再生するには☞P298
- 「ミュージック」の音楽データを再生するには☞P326
- 「その他」のデータのうち、Word、Excel、PowerPoint 以外のファイルの内容は表示できません。一覧表示、メール添付、詳細情報の表示、削除は行えます。

1 **MENU 6 6 ▶データの種類を選択**

- データBOXのデータを表示する：1 ▶ 1～6
- PDFデータを表示する：3
- トルカを表示する：4
- 「その他」のデータを表示する：6

2 **フォルダを選択**

- FOMA端末のフォルダ一覧に切り替える：フォルダ一覧で ☆

3 **データを選択**

データが表示／再生されます。

- 動画／ i モーション、メロディ、PDFデータ、トルカ、「その他」のデータ（Word、Excel、PowerPoint）の操作方法は以下のページを参照してください。
  - 動画／ i モーション☞P280
  - メロディ☞P289　・PDFデータ☞P317
  - トルカ☞P247（詳細は取得できません）
  - 「その他」のデータ（Word、Excel、PowerPoint）☞P319
- 画像表示中は次の操作ができます。
  MENU：詳細情報表示　　✉：メール作成
  ☆：全画面表示（自動スクロールはしません）
  📖：ファイル名の表示／非表示切り替え

データ一覧での各種操作

■ サムネイル表示とタイトル表示を切り替える（メロディ、トルカ、「その他」のデータを除く）：

■ メールに添付して送信する：データを選び

■ 詳細情報を表示する（トルカを除く）：データを選び 2

■ 1件削除する：
① データを選ぶ▶データBOXのデータ、PDFデータ、「その他」のデータでは 4 1 ／トルカでは 3 1
②「はい」

■ 複数削除する：
① データBOXのデータ、PDFデータ、「その他」のデータでは 4 2 ／トルカでは 3 2
② データを選択
③ ▶「はい」

■ 全件削除する：
① データBOXのデータ、PDFデータ、「その他」のデータでは 4 3 ／トルカでは 3 3
② 端末暗証番号を入力▶「はい」

■ 指定したページにジャンプする：▶ページ数を入力
• ページ数を入力しないときは 1 ページ目が表示されます。

■ microSDメモリーカード内のデータを検索する（トルカ、「その他」のデータを除く）： 5 ▶日付を入力▶

■ 動画／ｉモーションを連続再生する： 6
フォルダ内の動画／ｉモーションが連続して再生されます。連続再生中は次の操作ができます。
：一時停止／再生　　：音量調整
／：前後の動画／ｉモーション再生
：停止
クリア：再生終了（動画／ｉモーション一覧に戻る）

■ 動画／ｉモーションの動作条件を設定する：
 7 ▶各項目を設定▶
• 設定項目について☛P284

コンテンツ移行対応のｉモーションを再生する

microSDメモリーカードに保存したコンテンツ移行対応のｉモーションを再生します。
• サイトから取得したときやFOMA端末からmicroSDメモリーカードに移動したときと同じFOMAカードを挿入していないと再生／利用できません。また、ｉモーションによっては、機種が異なると再生／利用できないことがあります。
• microSDメモリーカードを利用するｉアプリを待受画面に設定している場合、microSDメモリーカードに保存したコンテンツ移行対応のｉモーションの再生や移動ができないことがあります。

1 6 6 1 4 ▶

動画 のフォルダ一覧が表示されます。
（赤）：初期フォルダ（ホームフォルダのときは ）
（黄）：通常フォルダ（ホームフォルダのときは ）
•「初期フォルダ」は自動的に作成されます。「初期フォルダ」のフォルダ名は変更できます。
•「動画」のフォルダ一覧に戻す：
• FOMA端末のｉモーションのフォルダ一覧に切り替える： 4

2 **フォルダを選択**

• ホームフォルダを選択する：▶

3 **ｉモーションを選択**

ｉモーションが再生されます。

データ一覧での各種操作

■ サムネイル表示とタイトル表示を切り替える：

■ ｉモーションの詳細情報を表示する：ｉモーションを選び 2

■ ｉモーションを待受画面や着信音、着信画像に設定する：
• 設定可能なｉモーションの条件については「動画／ｉモーションを待受画面や電話帳などに設定する」をご覧ください。☛P281
• 設定したｉモーションはFOMA端末に移動します。
① ｉモーションを選び 1
② 設定する項目を選択
• 待受画面に設定する： 1 ▶「はい」
・ｉモーションが拡大表示できる場合は、「はい（等倍表示）」を選択すると画像サイズのまま、「はい（拡大表示）」を選択すると画面サイズに合わせて拡大して表示されます。
・ｉアプリ待受画面が設定されているときは、続けてｉアプリ待受画面を解除するかどうかの確認画面が表示されます。
・待受画面に設定したｉモーションを再生するには☛P107
• 着モーション（着信音）に設定する： 2 ▶ 1 ～ 6 ▶「はい」

- メモリ指定着信音(電話、メール)に設定する：2▶7〜8▶電話帳から相手を選択▶「はい」
- 音声電話／テレビ電話の着信画像に設定する：3▶1〜2▶「はい」

■ **1件削除する：iモーションを選びMENU41▶「はい」**

■ **複数削除する：MENU42▶iモーションを選択▶📖▶「はい」**

■ **全件削除する：MENU43▶端末暗証番号を入力▶「はい」**

フォルダを利用する

■ **フォルダを作成する：**
- 最大65535個作成できます。
- フォルダ内にさらにフォルダを作成することもできます。

① **動画のフォルダ一覧ではMENU1／フォルダ内のデーター覧ではMENU5**
② **フォルダ名を入力(全角10文字(半角20文字)まで)▶📖**

■ **iモーションをフォルダに移動する：**

① **iモーションを選びMENU321**
- 複数移動する：MENU322▶iモーションを選択▶📖
- 全件移動する：MENU323

② **移動先フォルダを選び📖▶「はい」**
- フォルダを選択するとフォルダ内のデーター覧が表示されます。ただし、フォルダ内にフォルダがないときは、選択できるフォルダがない旨が表示されます。
- ホームフォルダを選ぶ：✉

■ **フォルダ名を変更する：**

① **フォルダを選ぶ▶動画のフォルダ一覧ではMENU2／フォルダ内のデーター覧ではMENU6**
② **フォルダ名を入力(全角10文字(半角20文字)まで)▶📖**

■ **ホームフォルダを設定する：フォルダを選び📖▶「はい」**
アイコンが または に変わります。

■ **フォルダを削除する：**
- フォルダを削除するとフォルダ内のデータも削除されます。
- ホームフォルダに設定したフォルダを削除すると、「初期フォルダ」がホームフォルダになります。
- 「初期フォルダ」を選んでフォルダ削除を行うと、「初期フォルダ」内のフォルダとデータだけが削除されます。「初期フォルダ」は削除されません。

① **フォルダを選ぶ▶動画のフォルダ一覧ではMENU3／フォルダ内のデーター覧ではMENU7**
② **「はい」**
- フォルダ内に無効なファイル（一覧に表示されないファイル）があると、フォルダ内のコンテンツ移行対応のiモーションは削除されますが、フォルダは削除されずに残ります。この場合、パソコンなどで無効なファイルを取り除いてから、フォルダを削除し直してください。

PIMデータを表示する

1 MENU662

2 1〜7

3 データを選択

データが表示されます。
- バックアップデータには、、、、が表示されます。バックアップデータを選択したときは、バックアップデータに含まれているデータが一覧表示されます。データを選択します。
- ブックマークの場合、iモードのブックマークには、フルブラウザのブックマークにはが表示されます。

データ一覧での各種操作

■ **メールに添付して送信する（受信メール／未送信メール／送信メール／メモを除く）：データを選び✉**

■ **1件削除する：データを選びMENU21▶「はい」**

■ **複数削除する：MENU22▶データを選択▶📖▶「はい」**

■ **全件削除する：**
① MENU23
② **端末暗証番号を入力▶「はい」**

■ **指定したページにジャンプする：📖▶ページを入力**
- ページを入力しないときは1ページ目が表示されます。

■ **microSDメモリーカード内のデータを検索する：MENU3▶日付を入力▶📖**

おしらせ

- 電話帳データに登録されている画像は表示されず、[画像アイコン]が表示されます。FOMA端末に戻すと画像が表示されます。
- microSDメモリーカードに保存されているスケジュールは、設定した日時になってもアラームは鳴りません。
- メール詳細画面で、メールアドレスを選びMENU 3 1を押すと電話帳に新規登録、MENU 3 2を押すと電話帳に更新登録できます。また、添付ファイルを選びMENU 4 1を押すと表示／非表示の切り替えや再生／内容表示、MENU 4 2を押すとタイトル／ファイル名を確認できます。ただし、電話帳、スケジュール、ブックマークの複数件データの内容表示はできません。

microSDメモリーカードを管理する

microSDメモリーカードを初期化する 初期化

microSDメモリーカードに保存されているデータをすべて削除するときや、新たに購入したmicroSDメモリーカードをFOMA端末で使用するときに、初期化します。

- microSDメモリーカードの状態によっては、初期化できない場合があります。

1 MENU 6 6 ▶ ⓜ ▶ **初期化方法を選択**

簡易初期化：
microSDメモリーカード内のデータ管理領域のみを初期化します。必要最小限の処理を行うことで、初期化の時間を短縮する方法です。保存されているデータはすべて消去されます。microSDメモリーカードが一度初期化済みで、microSDメモリーカードに問題がない場合だけ実行してください。

完全初期化：
microSDメモリーカード内のデータ管理領域と、データ領域の両方を初期化します。新しく購入したmicroSDメモリーカードを初期化するときなどに実行します。

2 **端末暗証番号を入力▶「はい」**

- 初期化を中断する：⊙

microSDメモリーカードの保存容量を確認する 使用状況

1 MENU 6 6 ▶ MENU

使用状況
使用領域： 17,344 KB
空き領域： 43,920 KB
全容量 ： 61,264 KB

全容量に対する使用領域の割合

おしらせ

- 実際に使用できるmicroSDメモリーカードの容量は、microSDメモリーカードに記載されている容量よりも少なくなります。
- microSDメモリーカードの空き容量が少ない場合、データを保存できないことがあります。不要なデータを削除するか、別のmicroSDメモリーカードを取り付けてからデータを保存してください。

microSDメモリーカードの情報を更新する 情報更新

他の機器でmicroSDメモリーカード内のデータを変更、追加、削除し、FOMA端末でデータを正しく表示できなくなったときに、microSDメモリーカードの情報を更新します。

- 情報更新を行うとデータの表示名が次のように変更されます。
  - ・「マイピクチャ」「その他の画像」「デコメ絵文字」「その他」内のデータの場合は、ファイル名と同じ名前（「その他」では拡張子を含む）に変更されます。
  - ・「動画」「その他の動画」「メロディ」「マイドキュメント」内のデータの場合は、タイトルと同じ名前に変更されます。タイトルがないときはファイル名と同じ名前に変更されます。
  - ・「トルカ」内のデータの場合は、タイトル名と同じ名前に変更されます。ただし、タイトル名がないときは「無題」に変更されます。

1 MENU 6 6 ▶ ⊜ ▶ **項目を選択**

2 ⓜ ▶ **「はい」**

- 情報更新を中断する：⊙

おしらせ

- 他の機器で microSD メモリーカードにデータを保存した場合、FOMA 端末で管理情報を作成するために必要な空き容量が不足し、microSDメモリーカードに保存したデータがFOMA端末で正しく表示できなくなることがあります。
- 「動画」に音声のみの動画／ｉモーションが保存されている場合、情報更新を行うと音声のみの動画／ｉモーションは表示されなくなります。情報更新を行う前にFOMA端末に移動するか、パソコンなどでmicroSD メモリーカードの「その他の動画」用のフォルダ（PRIVATE￥DOCOMO￥MMFILE）にファイル名を変更して保存しておくことをおすすめします。☞P292
- 「動画」「ミュージック」「ｉアプリのデータ」は情報更新できません。
- microSD メモリーカードに保存されているデータが多い場合は、情報更新に時間がかかります。

microSDメモリーカードをチェックする
カードチェック

microSD メモリーカードに保存されているデータをチェックして、問題があれば修復します。

- microSD メモリーカードの状態によっては、データを修復できないことがあります。

1

パソコンから microSD メモリーカードを利用する

パソコンとFOMA端末をFOMA USB接続ケーブル（別売）で接続して、FOMA端末に取り付けられている microSD メモリーカード内のデータをパソコンから操作できます。

- パソコンから操作したときの microSD メモリーカードのフォルダ構成について☞P292

microSDモード／MTPモードに設定する
USBモード設定

次の３つのモードがあります。パソコンから FOMA 端末のmicroSDメモリーカード内のデータを操作するには、microSDモードまたはMTPモードに設定します。

- microSDモード
  パソコンから microSD メモリーカード内のデータを操作するモードです。
- MTPモード
  MTP（Media Transfer Protocol）に対応したOSがインストールされたパソコンと接続するときに使用するモードです。パソコンから FOMA 端末の microSD メモリーカードに音楽データを転送するときに使用します。MTP に対応していない OS がインストールされたパソコンでは通信モードと同じになります。
  音楽データの転送については☞P323
- 通信モード
  パソコンとFOMA端末を接続してデータ通信を行うモードです。詳細は付属のCD-ROM内の「データ通信マニュアル」をご覧ください。

お買い上げ時　通信モード

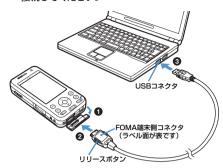
1 MENU 6 3 6 ▶ 1 ～ 3 ▶「はい」

- microSDモードでは（紺）、MTPモードでは（紺）が待受画面に表示されます。ただし、microSD メモリーカードを取り付けていないときは（グレー）／（グレー）が表示されます。
- 通信モードでは、microSDメモリーカードを取り付けている場合にが表示されます。
- 選択したモードに既に設定されていた場合は、確認画面は表示されません。

おしらせ

- microSDモードに対応しているOSはWindows 2000、Windows XP、Windows Vista、MTPモードに対応しているOSはWindows XP Service Pack 2です。
- パソコンとFOMA端末を接続していてもUSBモード設定を変更できます。ただし、パソコン側で、FOMA端末を接続すると自動的にデータ通信を行うように設定している場合は、microSDモード、MTPモードに設定できないことがあります。また、パソコンからmicroSD メモリーカードにアクセス中は切り替えられません。

パソコンとFOMA端末を接続する

・パソコンとFOMA端末は電源が入っている状態で接続してください。

❶FOMA端末の外部接続端子の端子キャップを開く

❷FOMA USB接続ケーブルのFOMA端末側コネクタを、「カチッ」と音がするまでFOMA端末の外部接続端子に差し込む

❸FOMA USB接続ケーブルのパソコン側コネクタを、パソコンのUSBコネクタに差し込む

・microSDモードまたはMTPモードでパソコンと接続中は決定キーの照明が青で点滅します。

■ 取り外しかた

FOMA端末側コネクタの両側のリリースボタンを押しながら水平に引き抜きます。無理に引っ張ると故障の原因となりますのでご注意ください。パソコン側コネクタはそのまま引き抜きます。

おしらせ

● microSDモードまたはMTPモードに設定してパソコンとFOMA端末を接続しても、次の場合はパソコンがFOMA端末を認識しないことがあります。
・「LifeKit」メニューの「microSD」を起動しているとき
・FOMA端末のデータをmicroSDメモリーカードにコピー／移動しているとき
・静止画撮影、動画撮影、サウンドレコーダー、キャラ電が動作しているとき
・ダウンロードしたPDFデータ、iモーションなどを直接microSDメモリーカードに保存中
・ミュージックプレイヤーを起動しているとき

● microSDモードでパソコンと接続中にFOMA USB接続ケーブルを取り外すときは、パソコンのタスクトレイのをクリックし「USB大容量記憶装置デバイスードライブ（E:）※1を安全に取り外します※2」をクリックし、「'USB大容量記憶装置デバイス'は安全に取り外すことができます。」が表示されることを確認してください。
※1：ドライブに割り当てられる文字はパソコンのシステムによって異なります。
※2：Windows 2000の場合は「停止します」と表示されます。

● microSDメモリーカードとのデータ転送中にFOMA USB接続ケーブルを外さないでください。誤動作やデータ消失の原因となります。

● microSDモード、MTPモードでパソコンと接続中はFOMA端末でのmicroSDメモリーカードの操作（保存、表示など）やミュージックプレイヤーの起動はできません。

● パソコンとFOMA端末が接続されると待受画面にが表示されます。押してを選択するとUSBモード設定の画面を表示できます。

アルバムを利用する

FOMA端末のデータBOXのマイピクチャ、iモーション、メロディ、マイドキュメント、キャラ電、マチキャラ、「その他」のフォルダ一覧にアルバム（フォルダ）を追加し、データを整理できます。
iモーション、メロディでは、アルバム内のデータをまとめて再生できます。

・マイドキュメント、キャラ電、マチキャラ、「その他」ではアルバムを「フォルダ」と表記しています。

アルバムを作成する

・アルバム（フォルダ）はマイピクチャで最大100個、iモーション、メロディ、マイドキュメント、キャラ電、マチキャラ、「その他」でそれぞれ最大10個作成できます。

例 マイピクチャのアルバムを作成するとき

1 1

2 MENU 1

■ アルバム名を変更する：アルバムを選び MENU 3

■ アルバムを削除する：
アルバムを削除すると、アルバム内のデータも削除されます。
①アルバムを選び MENU 2
・削除するアルバムにデータが保存されているときは、端末暗証番号を入力します。
②「はい」

3 アルバム名を入力（全角10文字（半角20文字）まで）▶📖

- キャラ電、マチキャラでは全角・半角を問わず10文字まで入力できます。

おしらせ

- ｉモーション、メロディのフォルダ一覧ではMENUを押し、「アルバム追加」「アルバム名変更」「アルバム削除」のいずれかを選択します。
- マイドキュメント、キャラ電、マチキャラ、「その他」のフォルダ一覧ではMENUを押し、「フォルダ追加」「フォルダ名変更」「フォルダ削除」のいずれかを選択します。
- お買い上げ時に登録されている固定フォルダは、名前の変更、削除ができません。
- 「その他」にお買い上げ時に登録されている「マイフォルダ」は名前の変更、削除ができます。ただし、フォルダが1つのときは削除できません。

データをアルバムに移動／コピーする

データをアルバムに移動する

固定フォルダのデータを自分で作成したアルバム（フォルダ）に移動したり、自分で作成したアルバム（フォルダ）間でデータを移動します。

- マイピクチャの「デコメピクチャ」には、他のフォルダからデータを移動できます。
- 「プリインストール」フォルダ、「デコメ絵文字」フォルダ、「ワンセグイメージ」フォルダ、「メール添付メロディ」フォルダに保存されているデータは移動できません。

例 マイピクチャのデータを移動するとき

1 ⓪1▶フォルダを選択

2 データを選びMENU511

■ 複数移動する：MENU512▶データを選択▶📖

■ フォルダ内のすべてのデータを移動する：MENU513

3 移動先のアルバムを選択▶「はい」

おしらせ

- 動画／ｉモーション一覧、メロディ一覧ではMENUを押し、「移動／コピー」→「アルバムへ移動」を選択し、「1件移動」「複数移動」「全件移動」のいずれかを選択します。
- PDF データ一覧、「その他」のドキュメント一覧ではMENUを押し、「移動/コピー」→「フォルダへ移動」を選択し、「1件移動」「複数移動」「全件移動」のいずれかを選択します。
- キャラ電一覧、マチキャラ一覧ではMENUを押し、「移動」を選択し、「1 件移動」「複数移動」「全件移動」のいずれかを選択します。

アルバムのデータを固定フォルダに戻す

- キャラ電、マチキャラ、「その他」のドキュメントでは固定フォルダへ戻す操作はできません。

例 マイピクチャのアルバムのデータを固定フォルダに戻すとき

1 ⓪1▶アルバムを選択

2 データを選びMENU521

■ 複数戻す：MENU522▶データを選択▶📖

■ アルバム内のすべてのデータを戻す：MENU523

3 「はい」

おしらせ

- 動画／ｉモーション一覧、メロディ一覧、PDFデータ一覧ではMENUを押し、「移動／コピー」→「フォルダへ戻す」を選択し、「1件戻す」「複数戻す」「全件戻す」のいずれかを選択します。
- お買い上げ時に「デコメピクチャ」フォルダに登録されている画像は、固定フォルダに戻す操作をすると、「ｉモード」フォルダに移動します。

データをコピーする

マイピクチャ、ｉモーション、マイドキュメントのデータを同じアルバムまたはフォルダ内にコピーできます。

- 次のデータはコピーできません。
  - マイピクチャのパラパラマンガ、アイテム画像、「プリインストール」フォルダ内の画像
  - 再生制限が設定されている動画／ｉモーション、サイトやメールから取得した着信音に設定可能な動画／ｉモーション
  - ファイル制限が「あり」に設定されているデータ（自端末でファイル制限を「あり」に設定したデータ、および「データ交換」フォルダ内のデータを除く）

例 マイピクチャのデータをコピーするとき

1 ⓪1▶フォルダを選択▶データを選びMENU53

コピーしたデータはコピー元のデータと同じフォルダ内に保存されます。

おしらせ

- 動画／ｉモーション一覧、PDFデータ一覧では[MENU]を押し、「移動／コピー」→「コピー」を選択します。
- アルバム内でコピーしたデータを固定フォルダに戻すと、コピー元のデータが保存されていた固定フォルダに移動します。

アルバムごと再生する

ｉモーションおよびメロディのアルバム内のデータを続けて再生できます。

- お買い上げ時に登録されている固定フォルダはアルバム再生できません。
- 再生制限が設定されているｉモーションは再生されません。

1 ｉモーションでは[◎][3]、メロディでは[◎][4]

2 アルバムを選び[MENU][1]

- 動画／ｉモーションのアルバム再生中は次の操作ができます。
  [▼]：一時停止／再生　[▲▼]：音量調整
  [◀]／[▶]：前後のデータ再生
  [📖]：停止
  [クリア]：再生終了（フォルダ一覧に戻る）
- メロディのアルバム再生中は次の操作ができます。
  [◀▶]：音量調整　[▲▼]：前後のメロディ再生
  [クリア]／[▼]：再生終了（フォルダ一覧に戻る）

データの詳細情報を表示／変更する

詳細情報参照／変更

- 「ミュージック」の音楽データの詳細情報参照／変更については☛P328
- きせかえツールの詳細情報参照については☛P119

詳細情報を表示する

例　画像の詳細情報を表示するとき

1 [◎][1]▶フォルダを選択▶画像を選び[MENU][3][1]

- 画面単位でスクロールする：[◀]／[▶]
- 詳細情報を変更する：[📖]

おしらせ

- 動画／ｉモーション一覧、メロディ一覧、PDFデータ一覧、キャラ電一覧、マチキャラ一覧、「その他」のドキュメント一覧では[MENU]を押し、「詳細情報」→「参照」を選択します。
- 部分的にデータをダウンロードしたマチキャラでは表示できません。

詳細情報を変更する

例　画像の詳細情報を変更するとき

1 [◎][1]▶フォルダを選択▶画像を選び[MENU][3][2]

2 各項目を設定▶[📖]

おしらせ

- 動画／ｉモーション一覧、メロディ一覧、PDFデータ一覧、キャラ電一覧、マチキャラ一覧、「その他」のドキュメント一覧では[MENU]を押し、「詳細情報」→「変更」を選択します。
- 部分的にデータをダウンロードしたマチキャラでは変更できません。
- 動画／ｉモーション、メロディ、キャラ電、マチキャラの場合、「オリジナルに戻す」を選択すると、表示名を、あらかじめデータに設定されているオリジナルタイトルに戻せます。

表示項目と変更可否一覧

- データによっては、表中で変更可となっていても、変更できない場合があります。

●：変更可　○：表示のみ　－：表示されない

表示項目	画像	動画／ｉモーション	メロディ	マイドキュメント	キャラ電	マチキャラ	「その他」
表示名	●	●	●	●	●	●	●
タイトル	－	○	○	－	○	○	－
ファイル名	●	●	●	○	○	○	○
種類	○	－	－	－	－	－	－
作成者	－	●	－	－	－	－	－
コピーライト	－	●	－	－	－	－	－
説明	－	●	－	－	－	－	－
ファイル制限	●	●	●	○	○	○	○
撮影後ファイル制限	－	－	－	－	○	－	－
microSDへの移動（本体への移動）	○	○	○	○	○	－	○
ファイル種別	○	○	○	○	－	－	○
音	－	○	－	－	－	－	－

表示項目	画像	動画／iモーション	メロディ	マイドキュメント	キャラ電	マチキャラ	「その他」
表示サイズ	○	○	−	−	○	−	−
ファイルサイズ	○	○	○	○	○	○	○
メール添付サイズ	○	−	−	−	−	−	−
再生時間	−	−	○	−	−	−	−
保存日時	○	○	○	○	○	○	○
フレーム候補	●	−	−	−	−	−	−
スタンプ候補	●	−	−	−	−	−	−
コメント	●	−	−	−	●	−	−
着信音設定	−	○	−	−	−	−	−
着信画面設定	−	○	−	−	−	−	−
再生制限	−	○	−	−	−	−	−
取得元	○	○	○	○	○	○	○

表示項目の説明

表示名：
FOMA端末で表示するタイトル（変更する場合、メロディ以外では全角・半角を問わず36文字まで、メロディでは全角25文字（半角50文字）まで）

タイトル：
データにあらかじめ設定されているオリジナルタイトル

ファイル名：
データをメールに添付したときに表示されるファイル名（変更する場合、半角英数字と「.」「-」「_」で36文字まで）
- 「.」はファイル名の先頭に入力できません。
- ワンセグイメージでは変更できません。

種類：画像の種類

作成者：
作成者の名前など（変更する場合、全角・半角を問わず256文字まで）
- 自端末で撮影した動画では、自局番号に登録した名前が表示されます。自局番号に名前が登録されていない場合は設定されません。

コピーライト：
著作者名や著作物の公表年月日など（変更する場合、全角・半角を問わず256文字まで）

説明：
動画／ｉモーションの説明（変更する場合、全角・半角を問わず256文字まで）

ファイル制限：
メールに添付して他の携帯電話にデータを送信したとき、受信した相手の携帯電話からさらに他の携帯電話にデータを送信することを制限するかどうかの区分
- ワンセグイメージ、サイトなどから取得したｉモーション、ダウンロードしたメロディでは変更できません。

撮影後ファイル制限：
キャラ電を撮影した静止画／動画にファイル制限を設定するかどうかの区分

microSDへの移動（本体への移動）：
データをmicroSDメモリーカードに移動できるかどうかの区分
- microSDメモリーカード内のデータでは「本体への移動」が表示され、FOMA端末に移動できるかどうかの区分が示されます。

ファイル種別：
ファイルの種別（Flash画像では「---」）

音：音声データの種別
- 音声データの種別としてHE-AAC形式およびEnhanced aacPlus形式が使用されている場合は「AAC」と表示されます。

表示サイズ：
データの表示サイズ（ドット）
- Flash画像では表示されません。

ファイルサイズ：データのファイルサイズ

メール添付サイズ：
ｉモードメールに添付するときのファイルサイズ
- 添付できないときは表示されません。

再生時間：データの再生時間

保存日時：データを保存した日時

フレーム候補：
画像をフレーム画像として貼り付け可能にするかどうかの区分
- サイズが352×288を超える画像、アイテム画像と合成した画像、ワンセグイメージ、アニメーション、パラパラマンガ、Flash画像は「する」に変更できません。

スタンプ候補：
画像をスタンプ画像として貼り付け可能にするかどうかの区分
- サイズが240×320以上の画像、アイテム画像と合成した画像、ワンセグイメージ、アニメーション、パラパラマンガ、Flash画像は「する」に変更できません。

コメント：
データの説明など（変更する場合、全角・半角を問わず100文字まで）

着信音設定：
動画／ｉモーションを着信音に設定できるかどうかの区分

着信画面設定：
動画／ｉモーションを着信画像に設定できるかどうかの区分

再生制限：動画／ｉモーションの再生制限
取得元：データの取得元

おしらせ

- 画像の詳細情報のうちフレーム候補やスタンプ候補を「する」に設定しても、画像は元のフォルダに保存され、「アイテム」フォルダには表示されません。
- microSD メモリーカードに保存されているデータの詳細情報は、FOMA端末で表示する内容と異なる場合があります。
- 自端末で撮影種別を「画像＋音声」に設定して撮影した動画やサウンドレコーダーで録音した音声、その動画／音声から切り出した動画／音声は、着信音設定が「可」になります。ただし、表示サイズが320×240の動画、テロップを挿入した動画／音声は「不可」になります。
- コンテンツ移行対応のｉモーションの場合、microSDメモリーカードに保存されているときは着信音設定、着信画面設定が「不可」でも、FOMA端末に移動すると「可」になることがあります。

データを削除する

- マイピクチャ、ｉモーション、メロディ、マイドキュメントの「プリインストール」フォルダ、メロディの「メール添付メロディ」フォルダに保存されているデータは削除できません。
- 「ミュージック」の音楽データの削除については☛P327
- きせかえツールの削除については☛P119

例 マイピクチャのデータを削除するとき

1 〔1〕▶フォルダを選択

2 データを選び MENU 〔6〕〔1〕

■ 複数削除する：MENU 〔6〕〔2〕▶データを選択▶〔📖〕

■ フォルダ内のデータを全件削除する：MENU 〔6〕〔3〕▶端末暗証番号を入力

3 「はい」

おしらせ

- 動画／ｉモーション一覧、メロディ一覧、PDFデータ一覧、キャラ電一覧、マチキャラ一覧、「その他」のドキュメント一覧では MENU を押し、「削除」を選択し、「1件削除」「複数削除」「全件削除」のいずれかを選択します。
- 待受画面や着信音などに設定しているデータを削除すると、それぞれの設定はお買い上げ時の設定に戻ります。電話帳に設定されているデータを削除したときは、音の設定や発着信時の画面の設定に従って動作します。
- パラパラマンガを削除すると、パラパラマンガを構成している元の画像も削除されます。
- お買い上げ時に登録されているキャラ電、マチキャラ、デコメールピクチャ、デコメ絵文字、フレームを削除した場合は、ｉ モードサイト「My D-style」からダウンロードできます。☛P388

データを並べ替える

ソート

一覧画面のデータの並び順を変更します。

- 「ミュージック」の音楽データの並べ替えについては☛P327

お買い上げ時　対象：保存日時　順序：降順

例 マイピクチャのデータを並べ替えるとき

1 〔1〕▶フォルダを選択▶ MENU 〔7〕

2 各項目を設定▶〔📖〕

対象：並べ替えの方法を設定します。
順序：データの並び順を設定します。

おしらせ

- 動画／ｉモーション一覧、メロディ一覧、PDFデータ一覧、キャラ電一覧、マチキャラ一覧、「その他」のドキュメント一覧では MENU を押し、「ソート」を選択します。
- 表示名に全角と半角の文字が混在していると、並び順が50音順と一致しないことがあります。

本体メモリの使用状況を確認する

メモリ確認

FOMA端末のデータBOXおよびｉアプリのデータ保存用メモリの使用状況を、データごとに表示します。

1 MENU 8 6 7 3 ▶項目を選ぶ

保存領域に対する使用領域の割合

おしらせ

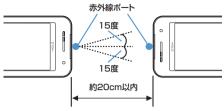
- 保存領域のサイズには、他のデータと共有するメモリのサイズが含まれています。このため、他のデータの保存状況によって、保存領域のサイズが変わることがあります。

赤外線通信について

赤外線通信機能が搭載された他の FOMA 端末や携帯電話、パソコンなどとデータを送受信します。また、赤外線通信に対応したｉアプリを利用することにより、赤外線通信機能が搭載された機器と連動できます。

- FOMA 端末外への出力が禁止されているデータは送受信できません。ただし、自端末でファイル制限を「あり」に設定したデータおよび「データ交換」フォルダ内のデータは除きます。
- 赤外線通信中や受信データ保存中は画面上部に ⇄ が表示され、データ転送モード（圏外と同じ状態）になるため、通話、ｉモード接続、データ通信などはできません。 を押して他の機能に切り替えることもできません。また、通話中、ｉモード中、データ通信中などでデータ転送モードに移行できない場合、赤外線通信は行えません。
- FOMA 端末の赤外線通信機能は IrMC1.1 に準拠しています。
- 相手端末がIrMC1.1に準拠していても、データの種類によっては送受信できない場合があります。
- 絵文字を使用したデータをｉモード端末以外に送信すると、正しく表示されない場合があります。また、受信側がｉモード端末であっても、相手端末によっては、絵文字２を使用したデータは正しく表示されない場合があります。

赤外線通信を行うには

通信距離は約20cm以内、角度は中心から15度以内です。データの送受信が終わるまで、FOMA 端末は相手側の赤外線ポート部分に向けたまま動かさないでください。

- 直射日光が当たる場所や蛍光灯の真下などでは、赤外線通信を正常に行えないことがあります。

赤外線通信を使ってデータを送信する

赤外線送信

データを選択して１件ずつ送信する方法と、機能ごとのデータを全件送信する方法があります。送信できるデータは次のとおりです。

□：全件送信可

種　類	留意事項
電話帳	• １件送信の場合、シークレット属性を設定した電話帳はシークレットモード中のみ送信できます。 • 全件送信すると自局番号データも送信されます。 • ダイヤル発信制限中は送信できません。 • データ送受信設定の電話帳の画像送信で、全件送信時に電話帳データに登録されている静止画も一緒に送信するかどうかを設定できます。 • 送信先によっては、電話帳に登録されている画像が受信されない場合があります。 • グループの並び順は送信先に反映されない場合があります。
スケジュール	• １件送信の場合、シークレット属性を設定したスケジュールはシークレットモード中のみ送信できます。 • 視聴予約スケジュールは送信できません。 • 日付・時刻の設定が必要です。

種　類	留意事項
受信メール 送信メール 未送信メール	• メール本文中の添付データ（iアプリが起動できるリンク項目）は削除されます。 • 10000バイトを超えるメールは、送信先によっては正しく送信できない場合があります。 • 取得が完了していない添付ファイルは送信されません。 • メールのサイズが100Kバイトを超える場合、超えた分の添付ファイルは送信されません。
メモ	――
ブックマーク（iモード／フルブラウザ）	• 送信先によってはフォルダ分けの設定が反映されない場合があります。 • 全件送信すると一覧の末尾から送信されます。
画像	• 表示名は全角9文字（半角18文字）まで送信できます。最大文字数を超えた文字は削除されます。 • 500Kバイトを超えるデータは送信できません。
動画／iモーション	
メロディ	• タイトルは全角25文字（半角50文字）まで送信できます。
PDFデータ	• 512Kバイト※1を超えるPDFデータ、部分的にデータをダウンロードしたPDFデータは送信できません。
トルカ	• トルカ（詳細）を送信する場合、1件送信では詳細を含めて送信するかどうかを選択できます。全件送信では詳細を含めて送信されます。ただし、トルカ（詳細）によっては1件送信／全件送信とも、詳細取得前の状態で送信される場合があります。 • IP（情報サービス提供者）の設定によっては送信できない場合があります。 • 相手の機種によってはトルカ（詳細）は送信できない場合があります。
自局番号	• 送信先によっては画像が受信されない場合があります。 • ダイヤル発信制限中は送信できません。

※1：詳細情報で表示されるファイルサイズが512Kバイトを超えていても、iモードしおりやマークのデータを除いたファイルサイズが512Kバイト以内であれば送信できます。

• D704i以外の端末や赤外線通信機器との通信では、データを正しく送受信できない場合があります。送信先で登録できない項目は破棄されます。
• データサイズの制限などの違いにより、画像、動画／iモーション、メロディをFOMA端末に送信したとき、受信側で保存できない場合があります。

データを1件送信する

例　電話帳を1件送信するとき

1 相手のFOMA端末を受信待機状態にする

2 電話帳を検索▶電話帳データを選び MENU 8 1 ▶「はい」

• 赤外線送信を中断する：

おしらせ

● ブックマーク一覧、受信メール一覧、送信メール一覧、未送信メール一覧、画像一覧、動画／iモーション一覧、メロディ一覧、PDFデータ一覧では MENU を押し、「赤外線／iC送信」→「赤外線送信」を選択します。
● スケジュールのデイリービュー画面、メモ一覧では MENU を押し、「赤外線／iC／microSD」→「赤外線送信」を選択します。
● トルカ一覧では MENU を押し、「赤外線送信」を選択します。トルカ（詳細）を送信する場合、詳細を含めて送信するかどうかの確認画面が表示されます。ただし、詳細を送信できないトルカ（詳細）の場合は、詳細が含まれない旨の確認画面が表示されます。
● 自局番号画面では MENU を押します。名前、フリガナ、電話番号（1件目）、メールアドレス（1件目）が送信されます。全項目を送信するには詳細画面を表示して MENU を押し、「自局番号全項目送信」→「赤外線送信」を選択します。

データを全件送信する

電話帳、スケジュール、メール、メモ、ブックマーク、トルカのすべてのデータを送信します。

• 全件送信する場合は、送信側と受信側で同じ認証パスワードを入力する必要があります。あらかじめ「0000」～「9999」の範囲で4桁の認証パスワードを決めておいてください。

1 相手のFOMA端末を受信待機状態にする

2 MENU 6 3 2 ▶データの種類を選択▶端末暗証番号を入力

3 認証パスワードを入力▶「はい」

• 赤外線送信を中断する：

おしらせ

- 電話帳一覧、ブックマーク一覧、受信メール一覧、送信メール一覧、未送信メール一覧ではMENUを押し、「赤外線／iC送信」→「赤外線全件送信」を選択します。
- スケジュールのカレンダー画面／デイリービュー画面、メモ一覧ではMENUを押し、「赤外線／iC／microSD」→「赤外線全件送信」を選択します。
- トルカのフォルダ一覧ではMENUを押し、「赤外線全件送信」を選択します。
- 全件送信した場合、受信側でデータの並び順が変わることがあります。
- MENU632を押して「Bookmark」を選択すると、iモードとフルブラウザの両方のブックマークが全件送信されます。iモードまたはフルブラウザのブックマーク一覧から操作すると、iモードのブックマークのみ、またはフルブラウザのブックマークのみが全件送信されます。

赤外線通信を使ってデータを受信する

赤外線受信

データを1件ずつ受信する方法と、機能ごとのデータを全件受信する方法があります。受信したデータは、直接FOMA端末に保存するか、赤外線受信のINBOXに一時的に保存して、受信したデータを確認してからFOMA端末に保存します。受信できるデータは次のとおりです。

□：全件受信可

データの種類	受信後の保存場所
電話帳	電話帳
スケジュール	スケジュール帳
受信メール	受信メール
送信メール	送信メール
未送信メール	未送信メール
メモ	メモ帳
ブックマーク（iモード／フルブラウザ）	iモードのBookmark／フルブラウザのBookmark
画像	マイピクチャの「データ交換」フォルダ※1
動画／iモーション	iモーションの「データ交換」フォルダ
メロディ	メロディの「データ交換」フォルダ
PDFデータ	マイドキュメントの「データ交換」フォルダ
トルカ	トルカ一覧の「トルカフォルダ」
自局番号	電話帳

※1：デコメ絵文字として利用できる画像は「デコメ絵文字」フォルダに保存されます。

- 受信データの保存順は以下のとおりです。
  - ・電話帳、自局番号は、最も小さい空きメモリ番号に登録されます。
  - ・スケジュール、メールは日時順に保存されます。
  - ・メモ、画像、動画／iモーション、メロディ、PDFデータはソートの設定に従って追加されます。
  - ・ブックマーク、トルカは一覧の先頭に追加されます。
- 電話帳データを全件受信して上書き保存した場合、自局電話番号以外の自局番号データが上書きされます。
- ダイヤル発信制限中は電話帳データ、自局番号を受信できません。
- データ保存時の注意事項については「受信したデータを保存する」のおしらせをご覧ください。☛P310

データを1件受信する

- 512Kバイトを超えるデータは受信できません。

1 MENU6311

受信方式選択画面が表示されます。

2 1～2

保存確認あり：
受信したデータはINBOXに一時的に保存されます。INBOXに空きがないときは選択できません。受信完了後、INBOXのデータ一覧が表示されます。

保存確認なし：
受信したデータはFOMA端末に保存されます。受信完了後、INBOXは表示されず、受信方式選択画面に戻ります。

3 **「はい」**

受信待機状態になります。

4 **送信側でデータを1件送信する**

操作2で「保存確認あり」を選択した場合は、受信終了後、INBOX画面が表示されます。データの保存方法については「受信したデータを保存する」の操作2以降をご覧ください。☛P310
「保存確認なし」を選択した場合は、受信終了後、受信方式選択画面に戻ります。

- 赤外線受信を中断する：CLR

データを全件受信する

電話帳、スケジュール、メール、メモ、ブックマーク、トルカのすべてのデータを受信できます。

- 全件受信する場合は、受信側と送信側で同じ認証パスワードを入力する必要があります。あらかじめ「0000」～「9999」の範囲で4桁の認証パスワードを決めておいてください。

1 MENU 6 3 1 2

全件受信方式選択画面が表示されます。

2 1～2

上書き確認あり：

受信したデータはINBOXに一時的に保存されます。INBOXに空きがないときは選択できません。受信完了後、INBOXのデータ一覧が表示されます。INBOXからの保存時に追加保存と上書き保存を選択できます。

- 「上書き確認あり」を選択したときは、操作4に進みます。

上書き確認なし：

受信したデータはFOMA端末に上書き保存されます。受信完了後、INBOXは表示されず、全件受信方式選択画面に戻ります。

- 上書き保存するとFOMA端末の元のデータはすべて消去され、新しいデータで上書きされますのでご注意ください。

3 **「はい」▶端末暗証番号を入力**

4 **認証パスワードを入力▶「はい」**

受信待機状態になります。

5 **送信側でデータを全件送信する**

操作2で「上書き確認あり」を選択した場合は、受信終了後、INBOX画面が表示されます。データの保存方法については「受信したデータを保存する」の操作2以降をご覧ください。☛P310

「上書き確認なし」を選択した場合は、受信終了後、全件受信方式選択画面に戻ります。

- 赤外線受信を中断する：◉

おしらせ

- データ容量が大きい場合や件数が多い場合は、受信に時間がかかることがあります。

受信したデータを保存する

INBOXに一時的に保存されているデータをFOMA端末に保存します。

- 1件受信時に「保存確認あり」、全件受信時に「上書き確認あり」を選択した場合、受信終了後、自動的にINBOX画面が表示されます。
- FOMA端末に保存したデータはINBOXから削除されます。

1 MENU 6 3 4

2 **データを選択**

／：電話帳1件データ／複数件データ

／／：

ｉモードのブックマーク1件データ／フルブラウザのブックマーク1件データ／複数件データ

／：メール1件データ／複数件データ

／：スケジュール1件データ／複数件データ

／：メモ1件データ／複数件データ

：画像

：動画／ｉモーション

：メロディ

：PDFデータ

／：トルカ1件データ／複数件データ

■ **1件削除する：データを選び MENU 2 ▶「はい」**

■ **全件削除する：MENU 3 ▶端末暗証番号を入力▶「はい」**

3 **「はい」**

■ **複数件データを選択したとき：端末暗証番号を入力▶追加保存する場合は「追加」、上書き保存する場合は「上書き」**

- 「上書き」を選択するとFOMA端末の元のデータはすべて消去され、新しいデータで上書きされますのでご注意ください。

おしらせ

- 保存するデータのサイズによっては、受信できる件数がFOMA端末の最大保存／登録件数より少なくなることがあります。
- D704iではToDoデータ（用件を管理するリスト機能のデータ）は保存できません。D704i以外の機種などからToDoデータとスケジュールデータをまとめて全件受信した場合、スケジュールデータのみが保存されます。ToDoデータのみを全件受信した場合、上書き保存するとD704iに登録されていたスケジュールがすべて削除されますのでご注意ください。

● 全件受信したデータを上書き保存すると、FOMA端末の保護されているデータも削除されます。
● ブックマークの複数件データを上書き保存すると、保存するデータ中にｉモードとフルブラウザのどちらか一方のブックマークしかなくても、両方のブックマークが上書きされます。
● FOMA端末からメールを全件受信しても、相手の端末が設定したフォルダ名にならないことがあります。
● FOMA端末からブックマークを全件受信すると、相手の端末が作成したフォルダごとデータを受信します。ただし、相手の端末によっては、ブックマークが先頭のフォルダに保存されることがあります。
● D704i以外のFOMA端末から画像、動画／ｉモーション、メロディを受信したとき、メモとして登録されることがあります。
● 受信したデータの中に不正な文字などが含まれる場合、空白に置き換えられたり、切り詰められます。
● メールをフォルダごとに保存できる機器から受信したメールデータの場合、メール連動型ｉアプリ用のフォルダに保存されることがあります。保存したメールデータを確認するには、保存されているメール連動型ｉアプリ用のフォルダを選びMENU 1を押してください。

赤外線通信モードにする

赤外線通信モード

ｉアプリ起動機能を持つ赤外線通信機器からｉアプリ起動データを受信して、ｉアプリを起動します。

- 指定のソフトをあらかじめサイトなどからダウンロードしておく必要があります。
- ｉアプリが外部機器からのｉアプリToで起動しないように設定されている場合は起動できません。

1 MENU 6 3 1 1 2 ▶「はい」

受信待機状態になります。

2 **赤外線通信機器からｉアプリ起動データを受信する**

ｉアプリが起動します。

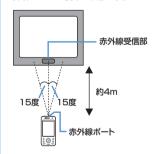
- 受信を中断する：◉

赤外線リモコン機能を利用する

赤外線リモコン用のｉアプリをダウンロードして、FOMA端末を赤外線リモコンとして使用します。

- 各機器に対応したｉアプリをダウンロードしてください。
- お買い上げ時に登録されているｉアプリ「Gガイド番組表リモコン」を起動すると、FOMA端末をテレビなどの赤外線リモコンとして利用できます。☛P235
- 対応機器や周囲の明るさによって、通信動作に影響を受けることがあります。
- 赤外線リモコンに対応した機器でも操作できない場合があります。

リモコン操作について

FOMA 端末の赤外線ポートを対応機器の赤外線受信部に向けてリモコン操作をしてください（操作方法はｉアプリによって異なります）。リモコン操作ができる角度は中心から15度、距離は最大で約4mです。ただし、操作する機器や周囲の明るさなどによって、操作できる角度と距離は変わります。

データ送受信時の動作を設定する

データ送受信設定

赤外線通信、iC 通信、USB 接続によるデータ送受信時の動作を設定します。

お買い上げ時　通信終了音：OFF　自動認証：なし
電話帳の画像送信：あり

1 MENU 6 3 5 ▶**各項目を設定**▶ 📖

通信終了音：
通信終了時に終了音を鳴らすかどうかを設定します。

自動認証：

ドコモケータイdatalink使用時など、USB接続による通信時に、認証コードを通信相手と自動でやりとりするかどうかを設定します。「あり」に設定すると、認証パスワードを毎回入力する必要がなくなります。

- 「あり」に設定するときは、端末暗証番号を入力し、4～8桁の携帯側認証コード（FOMA端末側）とパソコン側認証コード（相手側）を入力し、Ⓜを押します。

電話帳の画像送信：

電話帳の全件送信時に、電話帳に登録されている画像を一緒に送信するかどうかを設定します。

iC通信機能について

iC通信

iC通信機能を搭載したFOMA端末間で、互いのFOMA端末のFeliCaマーク（　）を重ね合わせることでデータを送受信します。

FeliCaマーク間の距離が1cm以内になるように重ねてください。また、データの送受信中は動かさないでください。

- FeliCaマークを重ね合わせるとき、FOMA端末に強い衝撃を与えないでください。

- 送受信できるデータの種類は赤外線通信と同じです。☛P307、P309
- FOMA端末外への出力が禁止されているデータは送受信できません。ただし、自端末でファイル制限を「あり」に設定したデータおよび「データ交換」フォルダ内のデータは除きます。
- iC通信中や受信データの保存中は画面上部に が表示され、データ転送モード（圏外と同じ状態）になるため、通話、ｉモード接続、データ通信などはできません。 を押して他の機能に切り替えることもできません。また、通話中、ｉモード中、データ通信中などでデータ転送モードに移行できない場合、iC通信は行えません。
- 相手のFOMA端末によっては、データを送受信しにくい場合があります。その場合は、FeliCaマークどうしの間隔を近づけたり遠ざけたりするか、上下左右にずらしてください。

iC通信でデータを送信する

データを選択して1件ずつ送信する方法と、機能ごとの全データを送信する方法があります。

データを1件送信する

例　電話帳を1件送信するとき

1 **電話帳を検索▶電話帳データを選び MENU 8 3 ▶「はい」**

2 **FOMA端末のFeliCaマークを重ね合わせる**

- iC通信を中断する：

おしらせ

- ブックマーク一覧、受信メール一覧、送信メール一覧、未送信メール一覧、画像一覧、動画／ｉモーション一覧、メロディ一覧、PDFデータ一覧では MENU を押し、「赤外線／iC送信」→「iC送信」を選択します。
- スケジュールのデイリービュー画面、メモ一覧では MENU を押し、「赤外線／iC／microSD」→「iC送信」を選択します。
- トルカ一覧では MENU を押し、「iC送信」を選択します。トルカ（詳細）を送信する場合、詳細を含めて送信するかどうかの確認画面が表示されます。ただし、詳細を送信できないトルカ（詳細）の場合は、詳細が含まれない旨の確認画面が表示されます。
- 自局番号画面では を押します。名前、フリガナ、電話番号（1件目）、メールアドレス（1件目）が送信されます。全項目を送信するには詳細画面を表示して MENU を押し、「自局番号全項目送信」→「iC送信」を選択します。

データを全件送信する

電話帳、スケジュール、メール、メモ、ブックマーク、トルカのすべてのデータを送信します。

- 全件送信する場合は、送信側と受信側で同じ認証パスワードを入力する必要があります。あらかじめ「0000」～「9999」の範囲で4桁の認証パスワードを決めておいてください。

1 **MENU 6 3 3 ▶データの種類を選択▶端末暗証番号を入力**

2 **認証パスワードを入力▶「はい」**

3 **FOMA端末のFeliCaマークを重ね合わせる**

• iC通信を中断する：Ⓒ

おしらせ

- 電話帳一覧、ブックマーク一覧、受信メール一覧、送信メール一覧、未送信メール一覧ではMENUを押し、「赤外線／iC送信」→「iC全件送信」を選択します。
- スケジュールのカレンダー画面／デイリービュー画面、メモ一覧ではMENUを押し、「赤外線／iC／microSD」→「iC全件送信」を選択します。
- トルカのフォルダ一覧では MENU を押し、「iC 全件送信」を選択します。
- 全件送信した場合、受信側でデータの並び順が変わることがあります。
- MENU633を押して「Bookmark」を選択すると、ｉモードとフルブラウザの両方のブックマークが全件送信されます。ｉモードまたはフルブラウザのブックマーク一覧から操作すると、ｉモードのブックマークのみ、またはフルブラウザのブックマークのみが全件送信されます。

iC通信でデータを受信する

• 他の機能を実行していると受信できません。待受画面に戻して受信してください。
• データ保存時の注意事項については「受信したデータを保存する」のおしらせをご覧ください。☛P310

データを１件受信する

• 512Kバイトを超えるデータは受信できません。

1 **送信側で１件送信操作を行う**

2 **受信側を待受画面にし、FOMA端末のFeliCaマークを重ね合わせる**

受信終了後、INBOX 画面が表示されます。データの保存方法については「受信したデータを保存する」の操作2以降をご覧ください。☛P310

• 受信を中断する：Ⓒ

データを全件受信する

電話帳、スケジュール、メール、メモ、ブックマーク、トルカのすべてのデータを受信できます。

• 全件受信する場合は、受信側と送信側で同じ認証パスワードを入力する必要があります。あらかじめ「0000」～「9999」の範囲で4桁の認証パスワードを決めておいてください。

1 **送信側で全件送信操作を行う**

2 **受信側を待受画面にし、FOMA端末のFeliCaマークを重ね合わせる**

3 **認証パスワードを入力**

4 **再度、FOMA端末のFeliCaマークを重ね合わせる**

受信終了後、INBOX 画面が表示されます。データの保存方法については「受信したデータを保存する」の操作2以降をご覧ください。☛P310

• 受信を中断する：Ⓒ

おしらせ

- データ容量が大きい場合や件数が多い場合は、受信に時間がかかる場合があります。

サウンドレコーダーで音声を録音する

サウンドレコーダー

録音した音声はFOMA端末で再生するだけでなく、microSD メモリーカードに保存したり、ｉモードメールに添付して送信したり、赤外線通信／iC通信で送信できます。

• 録音した音声は、映像のない動画／ｉモーションとして保存されます。

ファイル名・ファイル形式について

音声ファイルのファイル名や表示名、タイトルには、録音した日時が自動的に付けられます。

（例）2007年12月5日12時34分56秒の場合
　→20071205123456

ファイル形式は以下のとおりです。

項　目	内　容
ファイル形式	MP4（MobileMP4）
符号化方式	AMR
拡張子	3GP

• 録音後、ファイル名や表示名を変更できます。☛P304

音声の録音時間について

音声の録音時間は、品質、サイズ制限の設定によって変わります。

■ 1回あたりの録音時間／合計録音時間（D704i本体）

D704iに保存するときに、1回に録音できる時間（目安）と、保存できる合計録音時間（目安）を以下に示します。

項目	品質	ファイルサイズ制限	
		メール添付用（小）	メール添付用（大）
1回あたりの録音時間	STD	約482秒	約32分
	HQ	約318秒	約21分
保存できる合計録音時間	STD	約194分	約194分
	HQ	約127分	約127分

■ 合計録音時間（microSDメモリーカード）

microSD メモリーカードに保存できる合計録音時間（目安）を、容量が64Mバイトの場合について以下に示します。

品質	ファイルサイズ制限		
	メール添付用（小）	メール添付用（大）	制限なし
STD	約988分	約989分	約989分
HQ	約650分	約650分	約650分

• 「メール添付用（小）」「メール添付用（大）」の1回あたりの録音時間はD704iに保存するときと同じです。
• 「制限なし」の場合、1回で合計録音時間まで録音できます。

録音画面の見かた

サウンドレコーダーが起動します。

❶ **設定ガイド**
　で録音時の設定を変更できることを示します。☛P315

❷ **保存先☛P152**
　: FOMA端末
　: microSDメモリーカード

❸ **種別**
　音声を録音することを示します。

❹ **カウンタ**
　録音待機中の場合
　現在の設定で FOMA 端末または microSD メモリーカードに保存できる音声の最大時間（目安）を示します。
　録音中／一時停止中の場合
　経過時間／残り時間（録音停止するまでの時間）（目安）を示します。

❺ **インジケータ**
　録音待機中の場合
　保存先の保存領域の使用率を示します。
　• microSD メモリーカードの保存領域の使用率は、音声が保存されていなくても0にならないことがあります。
　録音中／一時停止中の場合
　サイズ制限で設定しているファイルサイズ（「制限なし」の場合は保存可能サイズ）に対する録音したサイズの割合を示します。

❻ **品質☛P315**

❼ **サイズ制限☛P315**

音声を録音する

• 周囲の騒音が少ない、できるだけ静かな場所で録音してください。
• 着信音量を「silent」（消音）に設定している場合やマナーモード中、公共モード（ドライブモード）中などでも、録音確認音（シャッター音）は鳴ります。また、録音確認音（シャッター音）の音量は変更できません。
• サウンドレコーダー起動時は決定キーの照明が青で点灯します。録音中はカメラランプが赤、決定キーの照明が色を変えながら点滅します。一時停止中はカメラランプが赤、決定キーの照明が緑で点灯します。点灯／点滅しない設定や点灯パターン／色の変更はできません。

1 MENU 6 8

2 ●または TV

録音確認音（シャッター音）が鳴り、録音が開始されます。画面下部に●が表示されます。
• 音声は送話口から録音されます。
• 録音を一時停止するときは●を押します。●が❚❚に切り替わります。●または TV を押すと、録音を再開します。

3 📖または TV

録音確認音（シャッター音）が鳴り、音声の録音が終了します。録音した音声の確認画面が表示されます。
• 録音中にファイルサイズが制限値を超えると、録音が自動的に終了します。
• 一時停止中に📖を押して録音を終了できます。

4 録音した音声を確認

- 保存しないで録音し直す：クリア
- 音声を再生する：(本)
- 確認画面を表示せずに自動保存するには☛P152

5 (●) または TV

録音した音声がｉモーションの「カメラ」フォルダに保存されます。

- 保存先をmicroSDメモリーカードに設定している場合は、microSDメモリーカードの「その他の動画」フォルダに保存されます。

■ 保存した音声を確認する：(本)▶音声を選択

- 保存先をmicroSDメモリーカードに設定している場合は、(本)を押してフォルダを選択し、音声を選択します。

確認画面からの各種操作

操作4で、録音した音声の確認画面から以下の操作が行えます。

■ メールに添付して送信する：(✉)▶「はい」

録音した音声が保存され、メール作成画面が表示されます。

- 保存先をmicroSDメモリーカードに設定していても、FOMA端末に保存されます。
- 録音した音声のファイルサイズが1.99Mバイトを超える場合は、添付できません。

■ タイトルを変更する：MENU 3 1▶タイトルを入力（全角・半角を問わず31文字まで）▶(本)

- 変更したタイトルは音声保存後に有効になります。

■ テロップを挿入する：MENU 3 2▶「はい」

録音した音声が保存され、テロップ設定画面が表示されます。以降の操作は「テロップを挿入する」の操作2以降と同じです。☛P283

- 保存先をmicroSDメモリーカードに設定している場合は、テロップを挿入できません。

■ 保存先をFOMA端末／microSDメモリーカードに切り替える：MENU 5

- 録音した音声のファイルサイズが1.99Mバイトを超える場合は切り替えられません。
- 音声保存後は、保存先の設定は切り替え前の設定に戻ります。

■ 保存されている音声を一覧表示する：MENU 6▶1～2

- microSDメモリーカードの音声を一覧表示するときはフォルダを選択します。

おしらせ

- 静止画撮影画面や動画撮影画面でMENUを押し、「機能切替」→「サウンドレコーダー」を選択してもサウンドレコーダーに切り替わります。
- サウンドレコーダーを利用する際の注意事項については☛P151「動画を撮影する」のおしらせ
- メールからサウンドレコーダーを起動した場合、利用できない機能や設定できない項目があります。
- 録音した音声の再生方法については☛P280「動画／ｉモーションを再生する」

録音時の設定を変更する

- 動画／録音詳細設定でも設定できます。☛P151

音声の品質を設定する

1 録音画面で(◎)で品質のマーク（STD、HQ）を選ぶ

- 8を押しても選べます。

2 (◎)で設定を選び(●)

HQ 高品質：音質がよくなりますが、録音できる時間は短くなります。

STD 標準　：標準的な品質です。

ファイルサイズを制限する

1 録音画面で(◎)でサイズ制限のマーク（✉、✉、∞）を選ぶ

- 9を押しても選べます。

2 (◎)で設定を選び(●)

- 各設定の意味は動画撮影のサイズ制限と同じです。☛P156

Menu 55

PDFデータを表示する

PDF対応ビューア

FOMA端末のデータBOXのマイドキュメントに保存されているPDFデータを表示します。

- お買い上げ時は「辞典機能」が「プリインストール」フォルダに保存されています。
- パソコンなどでmicroSDメモリーカードに保存したPDFデータも表示できます。
  - ・microSDメモリーカード内のPDFデータの保存場所やファイル名については☛P292
  - ・microSDメモリーカード内のPDFデータを表示するには☛P297

1 ⓢ5▶フォルダを選択

iモード：
iモード、フルブラウザ、iモードメールで取得したPDFデータ

プリインストール：
お買い上げ時に内蔵されているPDFデータ

データ交換：
microSD メモリーカードから移動／コピーしたPDFデータ、データ通信で受信したPDFデータ

フォルダ：
他のフォルダから移動したPDFデータ
- お買い上げ時は表示されません。作成するには☛P302

- microSD メモリーカードのフォルダー覧に切り替える：フォルダ一覧でⓢ
microSDメモリーカードの操作方法☛P297

2 PDFデータを選択

PDFデータが表示されます。

スクロールバー（ページ内の現在表示している範囲）
ステータス（ページ番号／総ページ数と表示倍率）

PDF表示画面

- PDFデータにパスワードが設定されているときは、パスワードを入力して⊡を押します。
- ダウンロードに失敗したPDFデータ（ファイル種別が ）を選択すると、残りのデータをダウンロードするかどうかの確認画面が表示されます。「はい」を選択するとダウンロードが開始されます。
- 部分的にデータをダウンロードしたPDFデータ（ファイル種別が ）の残りのデータをダウンロードするには、PDFデータ表示中にⓂ8を押します。また、未取得のページを表示しようとするなど、データのダウンロードが必要な操作を行うと確認画面が表示され、「はい」を選択するとダウンロードできます（一度「はい」を選択すると、以降のページは確認画面なしでダウンロードされます）。
- PDFデータによっては、残りのデータをダウンロードできない場合があります。
- マークが登録されているページには が表示されます。

■ 表示を終了する：クリア▶「はい」
- PDF データを変更したときは、保存するかどうかの確認画面が表示されます。保存するときは「はい」を選択して⊙を押します。元のPDFデータに上書きされます。
  - ・PDFデータを変更したときは、PDF表示画面でⓂ2を押しても保存できます。

PDFデータ一覧の見かたと操作

サムネイル表示のとき

タイトル表示のとき

❶ **取得元**
　：iモード　　　　：内蔵
　：データ交換

❷ **ファイル種別**
　：すべてのデータをダウンロードしたPDFデータ
　：部分的にデータをダウンロードしたPDFデータ
　：通信が途中で切断された場合など、ダウンロードに失敗したPDFデータ
　：FOMAカード動作制限機能が設定されているPDFデータ

❸ **ファイル制限**
　（青）　：ファイル制限なし
　（グレー）：ファイル制限あり

- サムネイル表示とタイトル表示を切り替える：ⓢ
- PDFデータのサムネイル画像が表示できない場合、サムネイル表示では次の画像が表示されます。
　：サムネイル画像がないPDFデータ、一度も表示していないPDFデータ
　：部分的にデータをダウンロードしたPDFデータ
　：ダウンロードに失敗したPDFデータ
　：FOMAカード動作制限機能が設定されているPDFデータ
- 表示名を変更する☛P304

■ **PDFデータをメールに添付して送信する：PDFデータを選び✉**
PDFデータが添付されているメール作成画面が表示されます。
- メールに添付できるPDFデータについて☛P194

PDFデータ表示中の各種操作

■ スクロールする：
- 押し続けると連続スクロールします。

■ ページを切り替える：

表示ページ	操　作
前ページ	
次ページ	
先頭ページ	4
最後のページ	6
指定ページ	MENU 1 3 ▶ページ番号を入力

■ 表示倍率を変更する：

機　能	操　作
拡大	3
縮小	1
ページ全体を表示	2
実際の大きさで表示	MENU 6 2 ▶ 2
画面幅に合わせて表示	MENU 6 2 ▶ 3
倍率を指定	MENU 6 3 ▶倍率を入力

■ 表示を回転する：MENU 6 4 ▶ 1 ～ 3
- 右90°回転、左90°回転、180°回転が行えます。
- 7 を押しても右90°回転できます。
- ページの向きに関わらず、スクロールして前後のページを表示するには を押します。

■ 標準画面表示／全画面表示を切り替える：＊
- 全画面表示にするとスクロールバー、ステータス、ガイド行の表示が消えます。
- 標準画面表示時のスクロールバー／ステータスの表示／非表示を選択する：標準画面表示中に MENU 7 ▶各項目を設定▶

■ ツールバーを使う：
①

ツールバーとガイドが表示されます。
- 全画面表示時はガイドは表示されません。

② でマークを選び

- ：縮小
- ：拡大
- ：検索
- ：右90°回転
- ：画面切り出し
- ：全体表示
- ：最初のページ
- ：最後のページ
- ：リンク表示
- ：ドキュメント情報

- マークには左から順に 1 ～ 9 、 0 のキーが割り当てられています。各キーを押してもマークを選択できます。
- ツールバー選択中に クリア を押すとガイドが消え、PDF データのスクロールなどの操作ができます。再度ツールバーを選択するには を押します。
- ツールバーを消す：#
  - ・ツールバー選択中は、クリア を押してから # を押します。
  - ・ツールバーが表示されていないときに # を押すとツールバーが表示されます。

■ ページレイアウトを切り替える：MENU 6 5 ▶ 1 ～ 3
- 単一ページ（1ページずつ表示）、連続ページ（ページを連続して表示）、見開きページ（2ページずつ表示）から選択できます。
- 1ページのみのPDFデータや、部分的にデータをダウンロードしたPDFデータでは設定できません。

■ 文字列を検索する：
- 部分的にデータをダウンロードしたPDFデータの場合は、表示中のページのみ検索されます。

① 5 ▶文字列の入力欄▶入力（全角8文字（半角16文字）まで）
- 完全に一致する語句だけを検索するときは検索方法を「完全一致」に設定します。
- 英字の大文字と小文字を区別して検索するときは「大文字と小文字を区別」を「区別する」に設定します。

②

検索が実行され、入力した文字列に一致した語句が強調表示されます。
- 一致する次の語句を検索する：
- 一致する前の語句を検索する：
- 検索を終了する：MENU
- ヘルプを表示する：

■ リンクを利用する：
PDFデータのリンク項目を利用するときは、リンク表示をONに切り替えます。
- リンク表示をONにするとスクロール操作やページ移動はできません。利用したいリンク項目がある箇所を表示してから操作してください。

① 8 ▶リンク項目を選択
- リンク表示を終了する：MENU

■ ページのイメージを保存する（画面切り出し）：9
現在画面に表示している内容が、JPEG形式の画像として、マイピクチャの「カメラ」フォルダに保存されます。
- PDFデータによっては画面切り出しができない場合があります。
- 保存した画像のFOMA端末外への出力の可／不可は、切り出し元のPDFデータの設定に従います。
- 切り出される画像サイズは、PDFデータが表示されている画面領域の大きさによって異なります。

■ ヘルプ（キーの説明）を表示する：

■ ドキュメント情報を表示する：0
• タイトル、著作者名、ファイルサイズなどを表示できます。

おしらせ

● PDFデータによっては表示に時間がかかる場合があります。
● PDF対応ビューアに対応していない形式や複雑なデザインなどを含むPDFデータの場合、正しく表示されないことがあります。

しおりやマークを使う

しおりやマークを選択して、ページをすばやく表示できます。しおり、マークには次の3種類があります。

種　類	説　明
しおり	あらかじめ登録されているしおりです。追加や変更、削除はできません。登録されていないPDFデータもあります。
iモード しおり	後から追加できるしおりです。しおりの情報としてページの説明などを登録できるので、目次やメモなどとして使用できます。
マーク	iモードしおりと同様にPDFデータに後から追加できます。情報は登録できません。一覧画面にはページ番号が表示されます。

• iモードしおりには位置と現在の表示状態（倍率、回転方向）も登録されます。マークには位置のみ登録されます。
• PDFデータによっては、iモードしおりやマークがあらかじめ登録されている場合があります。
• iモードしおり、マークはそれぞれ最大10件登録できます（あらかじめ登録されていたiモードしおり、マークの件数も含む）。ただし、PDFデータによっては最大件数まで登録できない場合があります。
• パソコンでPDFデータを表示した場合、iモードしおりやマークが表示されない場合があります。

しおりを使う

1 PDFデータ表示画面でMENU 4 1 ▶ しおりを選択

iモードしおりを使う

iモードしおりを登録する

1 iモードしおりを登録するページを表示 ▶ MENU 4 2 2

2 情報を入力（全角64文字（半角128文字）まで）▶ 📖

iモードしおりを表示する

1 PDFデータ表示画面でMENU 4 2 1 ▶ iモードしおりを選択

該当ページの、iモードしおりが登録されている位置が、登録時の表示状態（倍率、回転方向）で表示されます。

■ 編集する：iモードしおりを選びMENU 1 ▶ 情報を入力 ▶ 📖

■ 1件削除する：iモードしおりを選びMENU 2 1 ▶「はい」

■ 複数削除する：MENU 2 2 ▶ iモードしおりを選択 ▶ 📖 ▶「はい」

■ 全件削除する：MENU 2 3 ▶ 端末暗証番号を入力 ▶「はい」

マークを使う

マークを登録する

1 マークを登録するページを表示 ▶ MENU 4 2 5

マークが登録され、現在の表示範囲の中央にマークが表示されます。

マークを表示する

1 PDFデータ表示画面でMENU 4 2 4 ▶ マークを選択

該当ページの、マークが登録されている位置が表示されます。

■ 1件削除する：マークを選びMENU 1 ▶「はい」

■ 複数削除する：MENU 2 ▶ マークを選択 ▶ 📖 ▶「はい」

■ 全件削除する：MENU 3 ▶ 端末暗証番号を入力 ▶「はい」

PDF対応ビューアの動作条件を設定する 動作設定

PDFデータ一覧の表示形式を選択します。「あり」に設定するとサムネイル表示、「なし」に設定するとタイトル表示になります。

お買い上げ時 あり

1 ⓪ 5 ▶ MENU 4 ▶ 1～2

Menu 59

Word、Excel、PowerPointのファイルを表示する ドキュメントビューア

データBOXの「その他」に保存されているWord、Excel、PowerPointのファイルを表示します。

- ドキュメントはフルブラウザでダウンロードしたり、iモードメールで取得できます。
- パソコンなどでmicroSDメモリーカードに保存したドキュメントも表示できます。
  - ・microSDメモリーカード内のドキュメントの保存場所やファイル名については☛P292
  - ・microSDメモリーカード内のドキュメントを表示するには☛P297
- Word 2007、Excel 2007、PowerPoint 2007のファイルは表示できません。

1 ⓪ 9 ▶ **フォルダを選択**

- お買い上げ時は「マイフォルダ」が登録されています。フォルダを作成するには☛P302
- microSDメモリーカードのフォルダ一覧に切り替える：フォルダ一覧で ⓢ
  microSDメモリーカードの操作方法☛P297

2 **ドキュメントを選択**

ドキュメントが表示されます。

ステータス（ページ番号／総ページ数と表示倍率）

ドキュメント表示画面

ドキュメント一覧の見かたと操作

❶ **取得元**

- ：フルブラウザ、iモードメール
- ：データ交換

❷ **ファイル種別**

- ：Word
- ：Excel
- ：PowerPoint
- ／／：FOMA カード動作制限機能が設定されているデータ

❸ **ファイル制限**

- （青）：ファイル制限なし

- 表示名を変更する☛P304

■ **ドキュメントをメールに添付して送信する：ドキュメントを選び ✉**

ドキュメントが添付されているメール作成画面が表示されます。

- メールに添付できるドキュメントについて☛P194

ドキュメント表示中の各種操作

- データの読み込み中は実行できない操作があります。

■ **スクロールする：** ⓪

- 押し続けると連続スクロールします。

■ **ページを切り替える：**

表示ページ	操　作
前ページ	ⓢ
次ページ	✉
先頭ページ	4
最後のページ	6
指定ページ	MENU 1 3 ▶ ページ番号を入力

■ **表示倍率を変更する：**

機　能	操　作
拡大	3
縮小	1
ページ全体を表示	2
画面幅に合わせて表示	8
倍率を指定	MENU 3 3 ▶ 倍率を入力※1

※1：全体表示時より小さい倍率では表示できません。

■ 表示を回転する：MENU 4 ▶ 1 ～ 3
- 右 90°回転、左 90°回転、180°回転が行えます。
- 7 を押しても右90°回転できます。

■ 標準画面表示／全画面表示を切り替える：＊
- 全画面表示にするとガイド行の表示が消えます。

■ ステータスの表示／非表示を切り替える：0

■ 文字列を検索する：
① 5 ▶ 文字列の入力欄 ▶ 入力（全角16文字（半角32文字）まで）
- 完全に一致する語句だけを検索するときは、検索方法を「完全一致」に設定します。

② 📖
検索が実行され、入力した文字列に一致した語句が強調表示されます。
- 一致する次の語句を検索する：✉
- 一致する前の語句を検索する：⇔
- 検索を終了する：MENU
- ヘルプを表示する：📖

■ ヘルプ（キーの説明）を表示する：📖

おしらせ

- ドキュメントによっては表示に時間がかかる場合があります。
- 対応していない形式や複雑なデザインなどを含むドキュメントの場合、正しく表示されないことがあります。
- IRM (Information Rights Management) 機能が設定されているドキュメントは表示できません。